

令和6年度
指定管理者導入施設
実績評価報告書

令和7年9月

前橋市

目次

1	令和6年度指定管理者導入施設の評価の概要	1
	(1) 評価の目的	
	(2) 評価の対象	
	(3) 評価の視点	
	(4) 評価事務処理フロー	
	(5) 評価結果の取扱い	
2	実績評価シート	
	・ 市民文化会館	4
	・ 市民文化会館大胡分館	6
	・ 市民体育館、大渡体育館、日吉体育館、大胡体育館、宮城体育館、市民プール、 大渡温水プール・トレーニングセンター、六供温水プール、宮城プール、三俣テニスコート、 宮城総合運動場、粕川総合グラウンド、富士見総合グラウンド、王山運動場、下増田運動場、 北部運動場、清里方面運動場、粕川西部運動場、桃ノ木川グラウンド、千本桜野球場、 前橋公園、利根川敷島緑地、利根川大渡緑地	8
	・ 前橋総合運動公園、大胡総合運動公園	10
	・ ローズタウンサッカー場	12
	・ 道の駅まえばし赤城	14
	・ 老人福祉センター（しきしま、ひろせ、おおとも、かすかわ、ふじみ）	16
	・ みやぎふれあいの郷	18
	・ 地域活動支援センター（こころ、おおご、みやぎ、かすかわ、ふじみ）	20
	・ 多機能型事業所こころ	22
	・ 総合福祉会館、第四コミュニティセンター	24
	・ 子育てひろば	26
	・ 前橋駅北口一時預かり施設	28
	・ 創業センター	30
	・ ジョブセンターまえばし	32
	・ 市営立体駐車場（千代田町二丁目、5番街、城東町立体駐車場）	34
	・ 地産地消センター	36
	・ 粕川農産物加工施設	38
	・ 富士見農産物加工施設	40
	・ 駅前駐車場・駅前自転車等駐車場（群馬総社駅前駐車場、前橋大島駅北口駐車場、 前橋大島駅南口駐車場、駒形駅南口第一駐車場、駒形駅南口第二駐車場、 新前橋駅東口駐車場、前橋駅北口駅前広場駐車場、大胡駅前駐車場、 前橋駅東側自転車等駐車場、前橋駅西側自転車駐車場、駒形駅南口自転車等駐車場、 新前橋駅東口自転車駐車場、新前橋駅東口原付自転車等駐車場、 群馬総社駅前自転車等駐車場）	42

・中央児童遊園	44
・温水利用健康づくり施設（あいのやまの湯）	46
・粕川温泉元気ランド	48
・富士見温泉見晴らしの湯ふれあい館	50
・大胡ぐりーんふらわー牧場	52
・赤城少年自然の家	54
・林間研修施設おおさる山乃家	56

1 令和6年度指定管理者導入施設の評価の概要

(1) 評価の目的

指定管理者制度は、公の施設の管理運営に民間のノウハウを活用しつつ、市民サービスの向上を図るとともに、管理運営経費の削減等を図ることを目的として導入しています。公の施設の設置者である市は、この目的を踏まえ、指定管理者制度を導入した施設において、市民に対する適正な公共サービスの提供を確保し、また、その状況や効果を市民に対して説明する責任があります。

そのため、評価は、指定管理者制度導入施設の管理運営の業務状況を定期的又は随時に確認及び評価を行い、必要に応じて、指定管理者に対して指導又は助言を行うことで、下記事項の確保を図ります。

- ・施設の設置目的を十分に達成する管理運営がなされているか
- ・利用者サービスの向上及び管理運営経費の削減など、指定管理者制度の導入効果が発揮されているか
- ・指定管理者制度の運用面におけるPDCAサイクルの仕組みを整え、市民ニーズに応える公の施設の管理運営が実現されているか
- ・評価結果が今後の施設管理運営のさらなる向上に活用されているか

(2) 評価の対象

市が公の施設の管理を行わせている全ての指定管理者及びその施設に関わる業務全般を対象とします。

(3) 評価の視点

施設所管課は、評価の目的を達成するため、主に下記3項目についての評価を実施します。

●業務の履行状況

仕様書や協定書等に定めた事業や業務を指定管理者が適正に実施しているかについて、事業報告書による確認や実地調査等を通じて確認します。また、確認結果と指定管理者指定申請時の事業計画書及び年度事業計画書を比較し、履行状況の確認及び評価を行います。

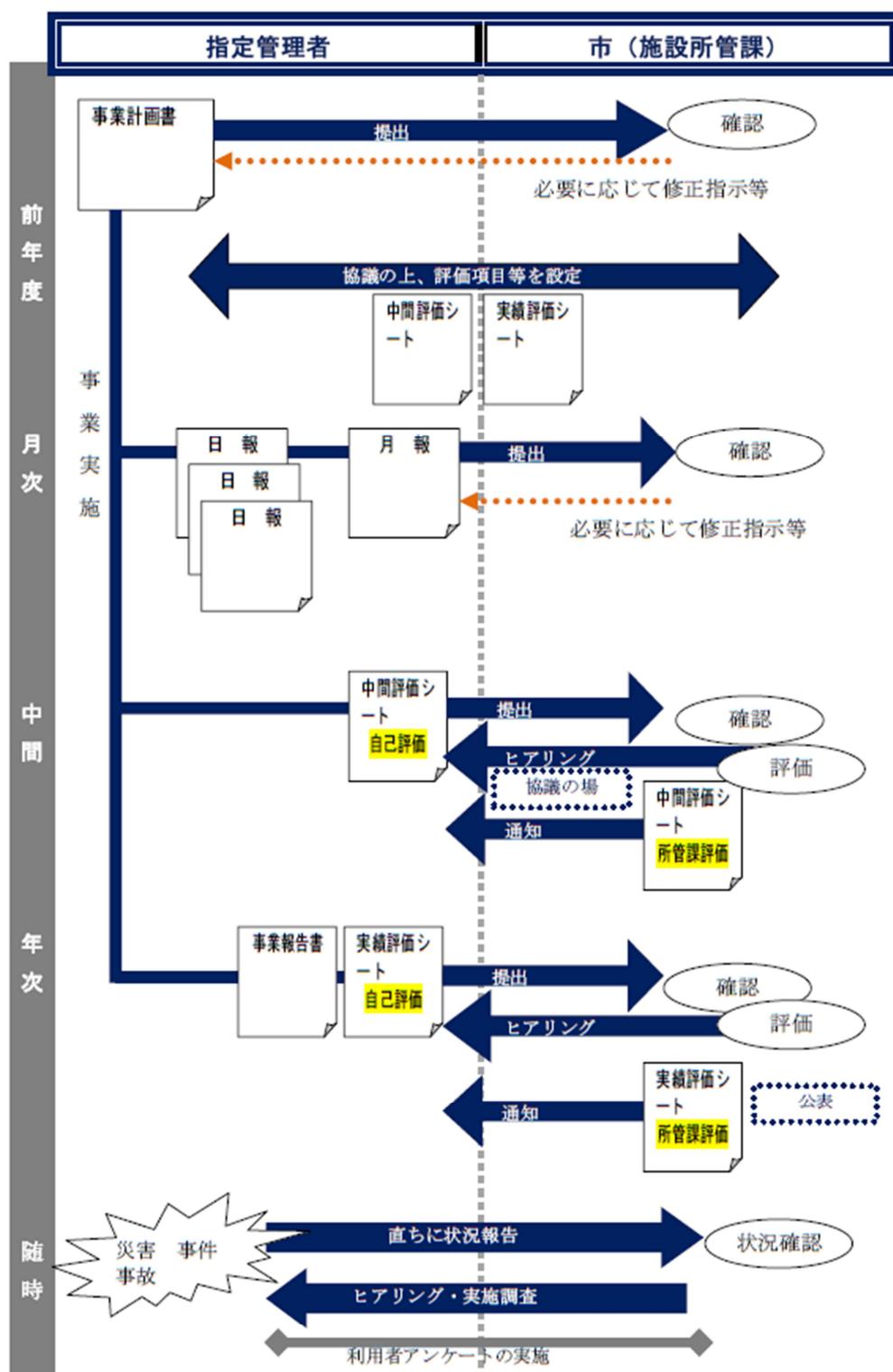
●サービスの質

指定管理者が提供するサービスの質が、市が設定した水準を満たしているかについて、実地調査や利用者アンケート調査等を通じて確認します。また、確認結果を踏まえて、利用者視点での問題点や課題等がないかの確認及び評価を行います。

●サービス提供の継続性及び安定性

指定管理者によるサービスの提供が継続的かつ安定的に提供されるかどうかについて、指定管理者指定申請時の事業計画書及び年度事業計画書の見込みと実績を比較して確認します。特に、事業報告書に記載されている収支状況については、申請時の収支計画と乖離していないかの確認及び評価を行います。

(4) 評価事務処理フロー



(5) 評価結果の取扱い

評価結果は、次のとおり活用します。

●業務運営への反映

施設所管課は評価結果を指定管理者に通知し、指定管理者は、評価結果について施設所管課

と協議を行い、業務に反映させるものとします。

業務に問題があると認めた場合、年度計画書に追加して改善計画書を作成するなど、文書による対応策及び実施報告を求めるものとします。

●指定の取消し・業務の停止

評価結果を基に行った業務改善の指示等に指定管理者が従わない場合ほか、指定管理者としての指定の継続が適当でない判断した場合には、指定の取消しや業務の全部又は一部において停止を命ずるものとします。

●指定期間終了後の選定替への活用

実施した評価結果は、指定期間満了後の次期指定管理者選定における見直し事項として活用を図るとともに、必要に応じて募集要項、仕様書及び協定書等に反映します。また、業績が良好でない場合には、次の選定において当該団体が指定管理者として相応しいか検証するための資料となり得ます。

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年3月

施設所管課	文化スポーツ観光部 文化国際課
施設名	前橋市民文化会館
指定管理期間	令和4年4月1日～令和7年3月31日
指定管理者	公益財団法人 前橋市まちづくり公社
指定管理料	年額 313,800,000 円 (総額365,304,000円)
設置目的	市民に対し文化芸術の鑑賞及び発表の場を提供し、文化芸術の普及振興に努めるとともに、施設の特徴を活かした文化事業の発信を図る。
業務内容	(1)施設の利用に関する業務 (2)施設、設備及び物品の維持管理(簡易な修繕及び整備を含む。)に関する業務 (3)施設の使用料(施設使用料及び附属設備使用料)の徴収及び収納の事務 (4)市が必要と認める業務 (5)前各号の業務を適正に行うに必要な業務仕様書に定める業務

主な成果	電子決済の利用促進に取組み、令和6年度は前年度比で、件数は38.4%、金額は87.9%増加した。
	市民プラザエリアの有効活用としてMAEBUN TRIAL SHOPを5事業者の outlet(計10回)及び前橋工科大学ダンボール椅子展を実施した。また利用者サービスの充実として、ライトアップ、季節に応じた装飾及びキッチンカー等を実施した。
	令和7年度指定管理事業の試験的取組みとして、子育て支援事業を実施し、幼い子どもを連れた家族が多く来館し喜ばれた。

評価項目		自己評価	所管課評価	
I 業務の履行状況	利用料金の取扱い	利用料金の取扱い(徴収、減免、還付などの管理)は適切か	B	B
	経理区分	指定管理料は独立した会計(経理区分)で適切に管理されているか 釣銭等現金の管理は適切か	B	B
	業務執行体制	事業計画書に沿った職員を配置しているか 必要な資格、経験を有する職員を確保しているか 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であるか	B	B
	法令遵守	法令等(労働関係法令など)を遵守しているか	B	B
	暴力団等排除	条例や施行規則、基本指針、協定書等で定める暴力団等排除の取り組みは適切か	B	B
	報告書の提出	事業計画書・収支予算書は提出されたか 損害賠償責任保険など付保している保険を市に報告しているか(更新含む) 代表者等の交代時や法人格等の変更時、共同企業体の構成員変更時などにおける市への報告は適切か(報告時期、内容など)	B	B
	連絡体制	市と指定管理者で十分に連絡がなされているか	B	B
	緊急時対応	緊急事態発生時の対処マニュアル(緊急連絡網掲示を含む)が整備、保管されているか 緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか 事故等の報告書が提出されたか	B	B
	個人情報保護	個人情報保護規定の遵守、管理は適切か	B	B
	指定管理の交代時	指定管理期間の満了等で交代する場合、市の指示に従い、新たな指定管理者となる団体と誠実に業務の引継ぎを実施したか	B	B
	苦情対応	苦情や緊急事態発生時の対応(準備)の内容は適切に行われているか	B	B
	点検保守	点検・保守は確実にに行われているか 法定点検、検査は専任資格者の責任によって計画・実施されているか 整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか(事業期間終了まで)	B	B
	清掃業務	清掃は確実にに行われているか	B	B
警備業務	業務が計画書に基づいて実施されているか 不審者に対する対応マニュアルが整備・保管されているか 不審者等の出現時に、直ちに措置を講じたか 鍵の管理は適切か	B	B	

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年3月

	外構施設	点検・保守は確実にされているか	B	B
	植物管理	剪定時期等は適切か 四季の植栽は適切か	B	B
	労働環境	労働環境の変更がある場合、内容を変更した労働環境報告書を提出したか	B	B
総括		業務の履行状況に関する評価	B	B
Ⅱ サービスの質	運営状況	開館時間や休館日などの運営状況は適切か	B	B
	使用許可	申請受付の管理や使用許可等の状況は適切か	B	B
	苦情対応	意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映しているか	B	B
	サービス向上	利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	B	B
	利用促進策	利用者数や稼働率等を高める取組が行われているか	B	B
	利用促進策	利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	B	B
	利用促進策	開館時間・休館日、施設利用手続(例: 予約方法や利用区分)等で、サービス向上への取組が行われているか	B	B
	市民参加等	市民参加・市民協働への取組を行い、公の施設の効用を發揮しているか	B	B
	地域等との連携	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を發揮しているか	B	B
	職員研修	職員の資質や能力向上を図る研修等の取組が行われているか	B	B
	提案事業	提案事業の計画書・報告書は提出したか 事業計画に基づいて確実に実施されているか	B	B
	自主事業	自主事業の計画書・報告書は提出したか 選定時に「実施する」と提案していた自主事業は確実に実施されているか	B	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者の満足度やニーズを積極的に把握し、結果を反映する仕組みを確立しているか 利用者の満足度を高める工夫を行っているか	B	B
総括		サービスの質に関する評価	B	B
Ⅲ 収支等	収支状況	指定管理料の範囲内(収支計画に沿った内容)で運営が行われているか	B	B
	経費節減の取組	収入増加のための取組を実施しているか 経費節減に向けた取組を実施しているか	B	B
	総括		収支状況等に関する評価	B

総合評価 (指定管理者)	<p>施設管理では危険箇所チェックなど日常業務の危機管理、安全管理等を徹底し、利用者が安心して利用できるよう務めた。また、施設の不具合、破損等に伴う適切な修繕を行い安全対策を徹底した。</p> <p>事業では、子育て支援事業を試験的に行い、保守点検日など非貸し出しのパブリックスペースを有効活用するなど新しい成果を残すことが出来た。</p>	評価結果 B
総合コメント (施設所管課)	<p>協定書並びに仕様書に基づき、適正に業務を遂行しているとともに、電子決済の活用など利用者のニーズを汲み取ったサービスの提供や向上に努めています。</p> <p>年度後半からは子育て世帯に向けた新たな取り組みによる新規の来館者の獲得につながる取組を行っています。</p> <p>今後とも、利用者の安心安全を第一に考え、市と連携を取りながら、施設の利用促進や文化振興に努めてください。</p>	評価結果 B

※評価結果は、各欄の適否と総合コメントを総合的に勘案して、「A・B・C・D」を記載すること。

A(優良)	協定書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である
B(良好)	協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である
C(課題含)	協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある
D(要改善)	協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年3月

施設所管課	文化スポーツ観光部 文化国際課
施設名	前橋市民文化会館大胡分館
指定管理期間	令和4年4月1日～令和7年3月31日
指定管理者	公益財団法人 前橋市まちづくり公社
指定管理料	年額 46,200,000円 (総額365,304,000円)
設置目的	市民に対し文化芸術の鑑賞及び発表の場を提供し、文化芸術の普及振興に努めるとともに、施設の特徴を活かした文化事業の発信を図る。
業務内容	(1)施設の利用に関する業務 (2)施設、設備及び物品の維持管理(簡易な修繕及び整備を含む。)に関する業務 (3)施設の使用料(施設使用料及び附属設備使用料)の徴収及び収納の事務 (4)市が必要と認める業務 (5)前各号の業務を適正に行うに必要な業務仕様書に定める業務

主な成果	少人数で管理・運営しているため、ホール機器全般の操作習得を目指しホール空き日に練習を行い、簡単なリハーサル程度であれば対応が可能になった。
	まえばし演劇館として、6団体のアマチュア劇団の公演を公社事業として実施し、多くの方の入場があった。(入場者数:合計1,790人)
	施設西側の景観向上と不要木を伐採整理による樹木の健全な成長を促すため、樹木の剪定及び伐採を行った。

評価項目		自己評価	所管課評価	
I 業務の 履行 状況	利用料金の取扱い	利用料金の取扱い(徴収、減免、還付などの管理)は適切か	B	B
	経理区分	指定管理料は独立した会計(経理区分)で適切に管理されているか 釣銭等現金の管理は適切か	B	B
	業務執行体制	事業計画書に沿った職員を配置しているか 必要な資格、経験を有する職員を確保しているか 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であるか	B	B
	法令遵守	法令等(労働関係法令など)を遵守しているか	B	B
	暴力団等排除	条例や施行規則、基本指針、協定書等で定める暴力団等排除の取り組みは適切か	B	B
	報告書の提出	事業計画書・収支予算書は提出されたか 損害賠償責任保険など付保している保険を市に報告しているか(更新含む) 代表者等の交代時や法人格等の変更時、共同企業体の構成員変更時などにおける市への報告は適切か(報告時期、内容など)	B	B
	連絡体制	市と指定管理者で十分に連絡がなされているか	B	B
	緊急時対応	緊急事態発生時の対処マニュアル(緊急連絡網掲示を含む)が整備、保管されているか 緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか 事故等の報告書が提出されたか	B	B
	個人情報保護	個人情報保護規定の遵守、管理は適切か	B	B
	指定管理の交代時	指定管理期間の満了等で交代する場合、市の指示に従い、新たな指定管理者となる団体と誠実に業務の引継ぎを実施したか	B	B
	苦情対応	苦情や緊急事態発生時の対応(準備)の内容は適切に行われているか	B	B
	点検保守	点検・保守は確実に実行されているか 法定点検、検査は専任資格者の責任によって計画・実施されているか 整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか(事業期間終了まで)	B	B
	清掃業務	清掃は確実に実行されているか	B	B
	警備業務	業務が計画書に基づいて実施されているか 不審者に対する対応マニュアルが整備・保管されているか 不審者等の出現時に、直ちに措置を講じたか 鍵の管理は適切か	B	B

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年3月

	外構施設	点検・保守は確実にされているか	B	B
	植物管理	剪定時期等は適切か 四季の植栽は適切か	B	B
	労働環境	労働環境の変更がある場合、内容を変更した労働環境報告書を提出したか	B	B
総括		業務の履行状況に関する評価	B	B
Ⅱ サービスの質	運営状況	開館時間や休館日などの運営状況は適切か	B	B
	使用許可	申請受付の管理や使用許可等の状況は適切か	B	B
	苦情対応	意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映しているか	B	B
	サービス向上	利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	B	B
	利用促進策	利用者数や稼働率等を高める取組が行われているか	B	B
	利用促進策	利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	B	B
	利用促進策	開館時間・休館日、施設利用手続(例:予約方法や利用区分)等で、サービス向上への取組が行われているか	B	B
	市民参加等	市民参加・市民協働への取組を行い、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	地域等との連携	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	職員研修	職員の資質や能力向上を図る研修等の取組が行われているか	B	B
	提案事業	提案事業の計画書・報告書は提出したか 事業計画に基づいて確実に実施されているか	B	B
	自主事業	自主事業の計画書・報告書は提出したか 選定時に「実施する」と提案していた自主事業は確実に実施されているか	B	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者の満足度やニーズを積極的に把握し、結果を反映する仕組みを確立しているか 利用者の満足度を高める工夫を行っているか	B	B
総括		サービスの質に関する評価	B	B
Ⅲ 収支等	収支状況	指定管理料の範囲内(収支計画に沿った内容)で運営が行われているか	B	B
	経費節減の取組	収入増加のための取組を実施しているか 経費節減に向けた取組を実施しているか	B	B
	総括		収支状況等に関する評価	B

総合評価 (指定管理者)	施設管理では、定期的に施設点検を実施し、危険箇所や故障箇所がある場合には直ちに修理を行い、安全の徹底に努めた。また、週末の催し物開催に合わせ臨時駐車場を確保し、利用者サービスに努めた。 事業では、市民参加型事業として前橋の特色ある演劇(まえばし演劇館)を市民とともに創り上げることができ、大胡シャントを演劇の拠点としてアピールできた。	評価結果 B
総合コメント (施設所管課)	協定書並びに仕様書に基づき、適正に業務を遂行しているとともに、臨時駐車場の確保など、利用者のニーズにあったサービスの提供や向上に努めている。 今後も利用者の増加が見込まれる中で、利用者の安心・安全に努めるとともに職員体制の充実についても検討をお願いします。 また、現在キャッシュレス決済が導入されていませんが、利用者の希望調査など導入に向けた検討をお願いします。	評価結果 B

※評価結果は、各欄の適否と総合コメントを総合的に勘案して、「A・B・C・D」を記載すること。

A(優良)	協定書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である
B(良好)	協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である
C(課題含)	協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある
D(要改善)	協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年4月

施設所管課	文化スポーツ観光部 スポーツ課
施設名	前橋市民体育館ほか21施設
指定管理期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日
指定管理者	公益財団法人 前橋市まちづくり公社JV
指定管理料	令和6年度 年額522,000,000円 (総額 円)
設置目的	市民のスポーツ活動及びレクリエーション活動を推進し、明るく健康的な市民生活の充実を図るため。
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の運営に関する業務 ・施設整備及び物品の維持管理に関する業務 ・施設の使用料等の徴収及び収納業務

主な成果	スポーツ教室は提案以上のコース数を開催し参加人数も目標を大幅に上回った。
	数多くの自主事業を実施し、施設の有効活用及びサービスの向上が図れた。
	オリンピックイヤーに金メダリストを招いたイベントを開催しスポーツへの関心を高め地域の活性化に寄与した。

評価項目		自己評価	所管課評価	
I 業務の履行状況	利用料金の取扱い	利用料金の取扱い(徴収、減免、還付などの管理)は適切か	B	B
	経理区分	指定管理料は独立した会計(経理区分)で適切に管理されているか 釣銭等現金の管理は適切か	B	B
	業務執行体制	事業計画書に沿った職員を配置しているか 必要な資格、経験を有する職員を確保しているか 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であるか	B	B
	法令遵守	法令等(労働関係法令など)を遵守しているか	B	B
	暴力団等排除	条例や施行規則、基本指針、協定書等で定める暴力団等排除の取り組みは適切か	B	B
	報告書の提出	事業計画書・収支予算書は提出されたか 損害賠償責任保険など付保している保険を市に報告しているか(更新含む) 代表者等の交代時や法人格等の変更時、共同企業体の構成員変更時などにおける市への報告は適切か(報告時期、内容など)	B	B
	連絡体制	市と指定管理者で十分に連絡がなされているか	B	B
	緊急時対応	緊急事態発生時の対処マニュアル(緊急連絡網掲示を含む)が整備、保管されているか 緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか 事故等の報告書が提出されたか	B	B
	個人情報保護	個人情報保護規定の遵守、管理は適切か	B	B
	指定管理の交代時	指定管理期間の満了等で交代する場合、市の指示に従い、新たな指定管理者となる団体と誠実に業務の引継ぎを実施したか	/	/
	苦情対応	苦情や緊急事態発生時の対応(準備)の内容は適切に行われているか	B	B
	点検保守	点検・保守は確実に実行されているか 法定点検、検査は専任資格者の責任によって計画・実施されているか 整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか(事業期間終了まで)	B	B
	清掃業務	清掃は確実に実行されているか	B	B
警備業務	業務が計画書に基づいて実施されているか 不審者に対する対応マニュアルが整備・保管されているか 不審者等の出現時に、直ちに措置を講じたか 鍵の管理は適切か	B	B	

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年4月

	外構施設	点検・保守は確実にされているか	B	B
	植物管理	剪定時期等は適切か 四季の植栽は適切か	B	B
	労働環境	労働環境の変更がある場合、内容を変更した労働環境報告書を提出したか	B	B
総括		業務の履行状況に関する評価	B	B
Ⅱ サービスの質	運営状況	開館時間や休館日などの運営状況は適切か	B	B
	使用許可	申請受付の管理や使用許可等の状況は適切か	B	B
	苦情対応	意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映しているか	B	B
	サービス向上	利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	A	A
	利用促進策	利用者数や稼働率等を高める取組が行われているか	A	A
	利用促進策	利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	B	B
	利用促進策	開館時間・休館日、施設利用手続(例:予約方法や利用区分)等で、サービス向上への取組が行われているか	B	B
	市民参加等	市民参加・市民協働への取組を行い、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	地域等との連携	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	職員研修	職員の資質や能力向上を図る研修等の取組が行われているか	B	B
	提案事業	提案事業の計画書・報告書は提出したか 事業計画に基づいて確実に実施されているか	B	B
	自主事業	自主事業の計画書・報告書は提出したか 選定時に「実施する」と提案していた自主事業は確実に実施されているか	B	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者の満足度やニーズを積極的に把握し、結果を反映する仕組みを確立しているか 利用者の満足度を高める工夫を行っているか	B	B
	総括		サービスの質に関する評価	B
Ⅲ 収支等	収支状況	指定管理料の範囲内(収支計画に沿った内容)で運営が行われているか	B	B
	経費節減の取組	収入増加のための取組を実施しているか 経費節減に向けた取組を実施しているか	B	B
	総括		収支状況等に関する評価	B

総合評価 (指定管理者)	協定書・仕様書に基づき適切な管理・運営に取り組むことができた。 スポーツ教室は提案以上のコース数を開催し参加人数も目標を大幅に上回った。 カルチャースクール等の自主事業を積極的に実施し、サービス向上及び稼働率向上に寄与した。 屋外施設は定期的な不陸整正や芝刈りを含む植栽管理を行い安全性・快適性の確保に努めた。	評価結果
		B
総合コメント (施設所管課)	協定書に沿った施設の運営・管理がなされている。スポーツ教室は、各施設の利用状況を踏まえ計画・開催し、協定書の参加人数目標を達成することができた。市民体育館においては、利用促進策として、平日日中の利用が少ない時間帯にトレーニング室にてトレーニング講習会、会議室にて茶道教室や書道教室といったカルチャースクールを開催するなど、施設の有効活用及び利用促進に努めている。今後も利用者サービスの向上を目指し、安心安全な施設運営に努めてもらいたい。	評価結果
		B

※評価結果は、各欄の適否と総合コメントを総合的に勘案して、「A・B・C・D」を記載すること。

- A(優良) 協定書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である
- B(良好) 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である
- C(課題含) 協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある
- D(要改善) 協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年5月

施設所管課	文化スポーツ観光部 スポーツ課
施設名	前橋総合運動公園及び大胡総合運動公園
指定管理期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日
指定管理者	公益財団法人 前橋市まちづくり公社
指定管理料	令和6年度 年額199,004,000円 (総額 円)
設置目的	市民のスポーツ活動及びレクリエーション活動を推進し、明るく健康的な市民生活の充実を図るため。
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の運営に関する業務 ・施設整備及び物品の維持管理に関する業務 ・施設の使用料等の徴収及び収納業務

主な成果	利用者が安心安全に利用できるよう施設の環境美観や老朽化に伴う修繕等に取り組み、サービス向上に努めた。
	樹木の剪定や伐採を実施し、市民サービスの向上に努めた。
	自主事業として新たなコンテンツの取り入れ、MAESOU通信やスマホフォトレッスン等の新規事業を実施した。

評価項目		自己評価	所管課評価	
I 業務の 履行 状況	利用料金の取扱い	利用料金の取扱い(徴収、減免、還付などの管理)は適切か	B	B
	経理区分	指定管理料は独立した会計(経理区分)で適切に管理されているか 釣銭等現金の管理は適切か	B	B
	業務執行体制	事業計画書に沿った職員を配置しているか 必要な資格、経験を有する職員を確保しているか 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であるか	B	B
	法令遵守	法令等(労働関係法令など)を遵守しているか	B	B
	暴力団等排除	条例や施行規則、基本指針、協定書等で定める暴力団等排除の取り組みは適切か	B	B
	報告書の提出	事業計画書・収支予算書は提出されたか 損害賠償責任保険など付保している保険を市に報告しているか(更新含む) 代表者等の交代時や法人格等の変更時、共同企業体の構成員変更時などにおける市への報告は適切か(報告時期、内容など)	B	B
	連絡体制	市と指定管理者で十分に連絡がなされているか	B	B
	緊急時対応	緊急事態発生時の対処マニュアル(緊急連絡網掲示を含む)が整備、保管されているか 緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか 事故等の報告書が提出されたか	B	B
	個人情報保護	個人情報保護規定の遵守、管理は適切か	B	B
	指定管理の交代時	指定管理期間の満了等で交代する場合、市の指示に従い、新たな指定管理者となる団体と誠実に業務の引継ぎを実施したか	/	/
	苦情対応	苦情や緊急事態発生時の対応(準備)の内容は適切に行われているか	B	B
	点検保守	点検・保守は確実にされているか 法定点検、検査は専任資格者の責任によって計画・実施されているか 整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか(事業期間終了まで)	B	B
	清掃業務	清掃は確実にされているか	B	B
	警備業務	業務が計画書に基づいて実施されているか 不審者に対する対応マニュアルが整備・保管されているか 不審者等の出現時に、直ちに措置を講じたか 鍵の管理は適切か	B	B
	外構施設	点検・保守は確実にされているか	B	B
	植物管理	剪定時期等は適切か 四季の植栽は適切か	B	B
労働環境	労働環境の変更がある場合、内容を変更した労働環境報告書を提出したか	B	B	
総括	業務の履行状況に関する評価	B	B	

評価項目		自己評価	所管課評価	
Ⅱ サービスの質	運営状況	開館時間や休館日などの運営状況は適切か	B	B
	使用許可	申請受付の管理や使用許可等の状況は適切か	B	B
	苦情対応	意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映しているか	B	B
	サービス向上	利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	B	B
	利用促進策	利用者数や稼働率等を高める取組が行われているか	B	B
	利用促進策	利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	B	B
	利用促進策	開館時間・休館日、施設利用手続(例:予約方法や利用区分)等で、サービス向上への取組が行われているか	B	B
	市民参加等	市民参加・市民協働への取組を行い、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	地域等との連携	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	職員研修	職員の資質や能力向上を図る研修等の取組が行われているか	B	B
	提案事業	提案事業の計画書・報告書は提出したか 事業計画に基づいて確実に実施されているか	B	B
	自主事業	自主事業の計画書・報告書は提出したか 選定時に「実施する」と提案していた自主事業は確実に実施されているか	A	A
	利用者アンケート	利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者の満足度やニーズを積極的に把握し、結果を反映する仕組みを確立しているか 利用者の満足度を高める工夫を行っているか	B	B
	総括	サービスの質に関する評価	B	B
Ⅲ 収支等	収支状況	指定管理料の範囲内(収支計画に沿った内容)で運営が行われているか	B	B
	経費節減の取組	収入増加のための取組を実施しているか 経費節減に向けた取組を実施しているか	B	B
	総括	収支状況等に関する評価	B	B

総合評価 (指定管理者)	チェアリングやキャンプ体験ほか継続的な自主事業を展開し多くの方が来場する機会の創出に努めた。また新たな情報発信としてMAESOU通信の発行やSNSによる時季の情報発信など知名度向上に取り組むことができた。維持管理面では計画的な除草作業や高木剪定、伐採など安心安全を考慮した美観向上に努めた。	評価結果 B
総合コメント (施設所管課)	協定書に沿った施設の運営・管理がなされている。前橋総合運動公園では、昨年度に引き続きチェアリングやキャンプ体験など多くの自主事業を開催し、スポーツ利用以外に多くの方の来場があった。また、職員による植花や提案事業での高木剪定(5年計画の1年目)を実施し、安全面も考慮した園内の美観向上に努めた。今後も市民サービスの向上を目指し、安心安全な施設運営に努めてもらいたい。	評価結果 B

※評価結果は、各欄の適否と総合コメントを総合的に勘案して、「A・B・C・D」を記載すること。

A(優良)	協定書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である
B(良好)	協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である
C(課題含)	協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある
D(要改善)	協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年5月

施設所管課	文化スポーツ観光部 スポーツ課
施設名	前橋市ローズタウンサッカー場
指定管理期間	令和6年4月1日～令和16年3月31日
指定管理者	株式会社ザスパ
指定管理料	令和6年度 年額0円 (総額 0 円)
設置目的	市民のスポーツ活動及びレクリエーション活動を推進し、明るく健康的な市民生活の充実を図るため。
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の運営に関する業務 ・施設整備及び物品の維持管理に関する業務 ・上記の業務を適正に行うに必要な業務仕様書に定める業務

主な成果	市民参加の無料イベントを多数実施し、施設利用者の増加を図った。
	自由広場にてゲートボールを実施し、施設を有効活用するとともにサービス向上に努めた。
	利用促進策として、試合会場でのクーポン付きのチラシ配布や近隣住宅へポスティングを実施した。

評価項目		自己評価	所管課評価	
I 業務の履行状況	利用料金の取扱い	利用料金の取扱い(徴収、減免、還付などの管理)は適切か	B	B
	経理区分	指定管理料は独立した会計(経理区分)で適切に管理されているか 釣銭等現金の管理は適切か	B	B
	業務執行体制	事業計画書に沿った職員を配置しているか 必要な資格、経験を有する職員を確保しているか 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であるか	B	B
	法令遵守	法令等(労働関係法令など)を遵守しているか	B	B
	暴力団等排除	条例や施行規則、基本指針、協定書等で定める暴力団等排除の取り組みは適切か	B	B
	報告書の提出	事業計画書・収支予算書は提出されたか 損害賠償責任保険など付保している保険を市に報告しているか(更新含む) 代表者等の交代時や法人格等の変更時、共同企業体の構成員変更時などにおける市への報告は適切か(報告時期、内容など)	B	B
	連絡体制	市と指定管理者で十分に連絡がなされているか	B	B
	緊急時対応	緊急事態発生時の対処マニュアル(緊急連絡網掲示を含む)が整備、保管されているか 緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか 事故等の報告書が提出されたか	B	B
	個人情報保護	個人情報保護規定の遵守、管理は適切か	B	B
	指定管理の交代時	指定管理期間の満了等で交代する場合、市の指示に従い、新たな指定管理者となる団体と誠実に業務の引継ぎを実施したか	/	/
	苦情対応	苦情や緊急事態発生時の対応(準備)の内容は適切に行われているか	B	B
	点検保守	点検・保守は確実にされているか 法定点検、検査は専任資格者の責任によって計画・実施されているか 整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか(事業期間終了まで)	B	B
	清掃業務	清掃は確実にされているか	B	B
	警備業務	業務が計画書に基づいて実施されているか 不審者に対する対応マニュアルが整備・保管されているか 不審者等の出現時に、直ちに措置を講じたか 鍵の管理は適切か	B	B
	外構施設	点検・保守は確実にされているか	B	B

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年5月

	植物管理	剪定時期等は適切か 四季の植栽は適切か	B	B
	労働環境	労働環境の変更がある場合、内容を変更した労働環境報告書を提出したか	B	B
	総括	業務の履行状況に関する評価	B	B
Ⅱ サービスの質	運営状況	開館時間や休館日などの運営状況は適切か	B	B
	使用許可	申請受付の管理や使用許可等の状況は適切か	B	B
	苦情対応	意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映しているか	B	B
	サービス向上	利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	B	B
	利用促進策	利用者数や稼働率等を高める取組が行われているか	B	B
	利用促進策	利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	B	B
	利用促進策	開館時間・休館日、施設利用手続(例:予約方法や利用区分)等で、サービス向上への取組が行われているか	B	B
	市民参加等	市民参加・市民協働への取組を行い、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	地域等との連携	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	職員研修	職員の資質や能力向上を図る研修等の取組が行われているか	B	B
	提案事業	提案事業の計画書・報告書は提出したか 事業計画に基づいて確実に実施されているか	B	B
	自主事業	自主事業の計画書・報告書は提出したか 選定時に「実施する」と提案していた自主事業は確実に実施されているか	B	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者の満足度やニーズを積極的に把握し、結果を反映する仕組みを確立しているか 利用者の満足度を高める工夫を行っているか	B	B
総括	サービスの質に関する評価	B	B	
Ⅲ 収支等	収支状況	指定管理料の範囲内(収支計画に沿った内容)で運営が行われているか	B	B
	経費節減の取組	収入増加のための取組を実施しているか 経費節減に向けた取組を実施しているか	B	B
	総括	収支状況等に関する評価	B	B

総合評価 (指定管理者)	大きな事故なく運営できている。指定管理者が企画した市民参加の無料イベントを多数行った他、自由広場においてゲートボールを行い、施設を有効活用するとともに公園のような憩いの場として機能してきている。また、市民の方から寄せられた要望について、関係各所と連携し迅速に対応することができた。	評価結果 B
総合コメント (施設所管課)	概ね協定書に沿った施設運営・管理がなされている。指定管理者の企画でかけこ教室やサッカー教室といった無料イベントを多数実施し、施設の魅力発信だけでなく、利用促進に繋がる取組を積極的に行った。今後も市民サービスの向上及び利用者増加を目指すとともに、施設の安心安全な運営に努めてもらいたい。	評価結果 B

※評価結果は、各欄の適否と総合コメントを総合的に勘案して、「A・B・C・D」を記載すること。

- A(優良)** 協定書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である
- B(良好)** 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である
- C(課題含)** 協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある
- D(要改善)** 協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年4月

施設所管課	文化スポーツ観光部 観光政策課
施設名	道の駅まえばし赤城
指定管理期間	令和5年1月21日～令和20年3月31日
指定管理者	株式会社ロードステーション前橋上武
指定管理料	令和6年度 217,277,913円 (総額 円)
設置目的	道路利用者への良好な休憩の場の提供、地域情報及び観光情報の発信、地場産品等の販売及び防災施設の設置を行うことにより、道路利用者の利便性向上、交通人口の拡大及び防災機能の確保を図り、もって地域の活性化に寄与することを目的に設置。
業務内容	(1) 施設の維持管理に関する業務 (2) 施設の運営に関する業務 (3) 施設の災害発生時の対応に関する業務 (4) その他前橋市が必要と認める業務 (5) 前4号の業務を適正に行うために必要な協定書及び業務仕様書に定める業務

主な成果	年間を通じて、100回を超えるイベント等の企画を実施した。
	電気・水道の節減に努めつつ、利用者の利便向上を図った。
	適正に施設の管理を実施するべく、業務のマニュアル化を実施した。

評価項目		自己評価	所管課評価	
I 業務の履行状況	利用料金の取扱い	利用料金の取扱い(徴収、減免、還付などの管理)は適切か	B	B
	経理区分	指定管理料は独立した会計(経理区分)で適切に管理されているか 釣銭等現金の管理は適切か	B	B
	業務執行体制	事業計画書に沿った職員を配置しているか 必要な資格、経験を有する職員を確保しているか 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であるか	B	B
	法令遵守	法令等(労働関係法令など)を遵守しているか	B	B
	暴力団等排除	条例や施行規則、基本指針、協定書等で定める暴力団等排除の取り組みは適切か	B	B
	報告書の提出	事業計画書・収支予算書は提出されたか 損害賠償責任保険など付保している保険を市に報告しているか(更新含む) 代表者等の交代時や法人格等の変更時、共同企業体の構成員変更時などにおける市への報告は適切か(報告時期、内容など)	B	B
	連絡体制	市と指定管理者で十分に連絡がなされているか	B	B
	緊急時対応	緊急事態発生時の対処マニュアル(緊急連絡網掲示を含む)が整備、保管されているか 緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか 事故等の報告書が提出されたか	B	B
	個人情報保護	個人情報保護規定の遵守、管理は適切か	B	B
	指定管理の交代時	指定管理期間の満了等で交代する場合、市の指示に従い、新たな指定管理者となる団体と誠実に業務の引継ぎを実施したか	B	B
	苦情対応	苦情や緊急事態発生時の対応(準備)の内容は適切に行われているか	B	B
	点検保守	点検・保守は確実に実行されているか 法定点検、検査は専任資格者の責任によって計画・実施されているか 整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか(事業期間終了まで)	B	B
	清掃業務	清掃は確実に実行されているか	B	B
	警備業務	業務が計画書に基づいて実施されているか 不審者に対する対応マニュアルが整備・保管されているか 不審者等の出現時に、直ちに措置を講じたか 鍵の管理は適切か	B	B
	外構施設	点検・保守は確実に実行されているか	B	B

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年4月

	植物管理	剪定時期等は適切か 四季の植栽は適切か	B	B
	労働環境	労働環境の変更がある場合、内容を変更した労働環境報告書を提出したか	B	B
	総括	業務の履行状況に関する評価	B	B
Ⅱ サービスの質	運営状況	開館時間や休館日などの運営状況は適切か	B	B
	使用許可	申請受付の管理や使用許可等の状況は適切か	B	B
	苦情対応	意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映しているか	B	B
	サービス向上	利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	B	B
	利用促進策	利用者数や稼働率等を高める取組が行われているか	B	A
	利用促進策	利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	B	A
	利用促進策	開館時間・休館日、施設利用手続(例:予約方法や利用区分)等で、サービス向上への取組が行われているか	B	B
	市民参加等	市民参加・市民協働への取組を行い、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	地域等との連携	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	職員研修	職員の資質や能力向上を図る研修等の取組が行われているか	B	B
	提案事業	提案事業の計画書・報告書は提出したか 事業計画に基づいて確実に実施されているか	B	B
	自主事業	自主事業の計画書・報告書は提出したか 選定時に「実施する」と提案していた自主事業は確実に実施されているか	B	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者の満足度やニーズを積極的に把握し、結果を反映する仕組みを確立しているか 利用者の満足度を高める工夫を行っているか	B	B
	総括	サービスの質に関する評価	B	B
Ⅲ 収支等	収支状況	指定管理料の範囲内(収支計画に沿った内容)で運営が行われているか	B	B
	経費節減の取組	収入増加のための取組を実施しているか 経費節減に向けた取組を実施しているか	B	B
	総括	収支状況等に関する評価	B	B

総合評価 (指定管理者)	昨年度の維持管理の実績を踏まえて、想定される及びその場の状況における臨機応変な課題への対応を実施し、安全性の確保及び品質の向上が図れた。運営においては、様々なイベントの開催、広報・PR(メディア対応含む)の実施により、開業年に劣らない集客を達成した。特にSNSに関しては、登録者数が1万人を超え、効果的かつ適格な発信により、効果があった。	評価結果 B
総合コメント (施設所管課)	開業後2年が経過したことにより、安定感のある運営となった。また、各種イベントの開催だけでなくメディアに対するPRやSNSの活用等、多方面からのプロモーションを行ったことにより、引き続き多くの来場者で賑わうこととなった。今後も周辺地域や関係機関との連携を図りながら、多くの人に愛され、前橋市の魅力を発信していく施設となることを期待する。	評価結果 B

※評価結果は、各欄の適否と総合コメントを総合的に勘案して、「A・B・C・D」を記載すること。

A(優良)	協定書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である
B(良好)	協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である
C(課題含)	協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある
D(要改善)	協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年5月

施設所管課	福祉部 長寿包括ケア課
施設名	前橋市老人福祉センター
指定管理期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日
指定管理者	社会福祉法人前橋市社会福祉協議会
指定管理料	令和6年度257,729,000円 (総額 円)
設置目的	老人福祉法に基づき「高齢者の生きがい基地」を目指し、健康の増進、教育の向上、各種相談及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与し、健康で明るい生活を営ませることを目的としている。
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> 施設の利用に関する業務(各種相談業務、健康増進教育(各種介護予防事業)、教養の向上・レクリエーション等事業、他) 施設及び設備の維持管理(施設の修繕及び簡易な整備を含む)に関する業務

主な成果	・企業による認知機能改善目的の脳トレ、健康増進を意図した教室開催に協力し、企業や専門職との連携を強化した
	・医療、福祉系学生の実習は世代間交流効果と伴に学生企画のレクや健康測定、講話等は介護予防に貢献した
	・業務の効率化を図り、職員の勤務時間の見直しを行い、経費節減に努めた
	・送迎方法について協議を行い、デマンドバス方式やワゴン車による予約送迎方法となり、効率化が図れた
	・愛称が多数の応募により「にこっと」に決定した。4月からより親しみをもった利用が期待できる

評価項目		自己評価	所管課評価	
I 業務の 履行状況	利用料金の取扱い	利用料金の取扱い(徴収、減免、還付などの管理)は適切か	B	B
	経理区分	指定管理料は独立した会計(経理区分)で適切に管理されているか 釣銭等現金の管理は適切か	B	B
	業務執行体制	事業計画書に沿った職員を配置しているか 必要な資格、経験を有する職員を確保しているか 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であるか	B	B
	法令遵守	法令等(労働関係法令など)を遵守しているか	B	B
	暴力団等排除	条例や施行規則、基本指針、協定書等で定める暴力団等排除の取り組みは適切か	B	B
	報告書の提出	事業計画書・収支予算書は提出されたか 損害賠償責任保険など付保している保険を市に報告しているか(更新含む) 代表者等の交代時や法人格等の変更時、共同企業体の構成員変更時などにおける市への報告は適切か(報告時期、内容など)	B	B
	連絡体制	市と指定管理者で十分に連絡がなされているか	B	B
	緊急時対応	緊急事態発生時の対処マニュアル(緊急連絡網掲示を含む)が整備、保管されているか 緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか 事故等の報告書が提出されたか	B	B
	個人情報保護	個人情報保護規定の遵守、管理は適切か	B	B
	指定管理の交代時	指定管理期間の満了等で交代する場合、市の指示に従い、新たな指定管理者となる団体と誠実に業務の引継ぎを実施したか	/	/
	苦情対応	苦情や緊急事態発生時の対応(準備)の内容は適切に行われているか	B	B
	点検保守	点検・保守は確実にに行われているか 法定点検、検査は専任資格者の責任によって計画・実施されているか 整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか(事業期間終了まで)	B	B
	清掃業務	清掃は確実にに行われているか	B	A
	警備業務	業務が計画書に基づいて実施されているか 不審者に対する対応マニュアルが整備・保管されているか 不審者等の出現時に、直ちに措置を講じたか 鍵の管理は適切か	B	B
外構施設	点検・保守は確実にに行われているか	B	B	

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年5月

	植物管理	剪定時期等は適切か 四季の植栽は適切か	B	B
	労働環境	労働環境の変更がある場合、内容を変更した労働環境報告書を提出したか	B	B
	総括	業務の履行状況に関する評価	B	B
Ⅱ サービスの質	運営状況	開館時間や休館日などの運営状況は適切か	B	B
	使用許可	申請受付の管理や使用許可等の状況は適切か	B	B
	苦情対応	意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映しているか	B	B
	サービス向上	利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	B	B
	利用促進策	利用者数や稼働率等を高める取組が行われているか	B	B
	利用促進策	利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	B	A
	利用促進策	開館時間・休館日、施設利用手続(例:予約方法や利用区分)等で、サービス向上への取組が行われているか	B	B
	市民参加等	市民参加・市民協働への取組を行い、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	地域等との連携	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	職員研修	職員の資質や能力向上を図る研修等の取組が行われているか	B	B
	提案事業	提案事業の計画書・報告書は提出したか 事業計画に基づいて確実に実施されているか	B	B
	自主事業	自主事業の計画書・報告書は提出したか 選定時に「実施する」と提案していた自主事業は確実に実施されているか	B	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者の満足度やニーズを積極的に把握し、結果を反映する仕組みを確立しているか 利用者の満足度を高める工夫を行っているか	B	B
総括	サービスの質に関する評価	B	B	
Ⅲ 収支等	収支状況	指定管理料の範囲内(収支計画に沿った内容)で運営が行われているか	B	B
	経費節減の取組	収入増加のための取組を実施しているか 経費節減に向けた取組を実施しているか	B	B
	総括	収支状況等に関する評価	B	B
総合評価 (指定管理者)	<ul style="list-style-type: none"> ・企業による認知機能改善目的の脳トレ、健康増進を意図した教室開催に協力することで企業や専門職との連携を強化し、利用者の介護予防・体力向上に貢献した ・業務の効率化を図り、利用者サービス水準を低下することなく、職員の勤務時間を見直し、計画に沿った予算執行と経費節減に努め、適正な運営を行った ・送迎方法について協議を行い、かずかわは4月からデマンドバス利用へ移行、しきしま、ひろせ、おおともは10月からワゴン車による予約送迎方法となり効率化が図れた ・地域の介護予防の拠点として、幅広い年代の方に利用していただけるよう、愛称を募集し「来た人が笑顔になれる、職員が笑顔でおもてなしする」という意味を込めて愛称【にこっと】に決定した。広報活動に積極的に取組み、新規利用者の集客に繋げていきたい 		評価結果	B
総合コメント (施設所管課)	企業や大学等と連携した健康増進・介護予防事業充実への取り組み送迎バスの運行方式を見直すなど費用対効果を意識した運営を行ったことは評価できる。また、より親しみやすい施設となるよう愛称の募集を行い、愛称【にこっと】を活用した運営を行ったことも評価できる。引き続き、費用対効果を意識しながら市民のニーズに即した事業を実施するとともに、積極的に施設をPRしながら利用者の増加に繋げていただきたい。 施設の維持管理面においても、法令や協定書及び仕様書を遵守し、適切な設備の保守点検や修繕を図りながら、高齢者の生きがいづくりの拠点施設として安心安全な施設運営を継続していただきたい。		評価結果	B

※評価結果は、各欄の適否と総合コメントを総合的に勘案して、「A・B・C・D」を記載すること。

A(優良)	協定書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である
B(良好)	協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である
C(課題含)	協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある
D(要改善)	協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年5月

施設所管課	福祉部 長寿包括ケア課
施設名	前橋市みやぎふれあいの郷
指定管理期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日
指定管理者	社会福祉法人前橋市社会福祉協議会
指定管理料	令和6年度36,287,000円 (総額 円)
設置目的	市民の福祉の向上及び市民の交流を図るために設置された施設であるとともに、高齢者の生きがい活動及び介護予防拠点機能を併せ持った施設である
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> 施設の利用に関する業務(各種相談業務、健康増進教育(各種介護予防事業)、教養の向上・レクリエーション等事業、他) 施設及び設備の維持管理(施設の修繕及び簡易な整備を含む)に関する業務

主な成果	<ul style="list-style-type: none"> 健康運動指導士や外部講師による教室を開催し、健康増進・介護予防効果を高めるように努めた。 敷地内の樹木伐採、剪定等を行い美観維持と病害虫の繁殖を予防した。 ふるさとバスの運賃の助成により、運転免許返納者等、交通手段のない方への利便性の向上に繋げることができた。
------	--

評価項目		自己評価	所管課評価	
I 業務の履行状況	利用料金の取扱い	利用料金の取扱い(徴収、減免、還付などの管理)は適切か	B	B
	経理区分	指定管理料は独立した会計(経理区分)で適切に管理されているか 釣銭等現金の管理は適切か	B	B
	業務執行体制	事業計画書に沿った職員を配置しているか 必要な資格、経験を有する職員を確保しているか 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であるか	B	C
	法令遵守	法令等(労働関係法令など)を遵守しているか	B	B
	暴力団等排除	条例や施行規則、基本指針、協定書等で定める暴力団等排除の取り組みは適切か	B	B
	報告書の提出	事業計画書・収支予算書は提出されたか 損害賠償責任保険など付保している保険を市に報告しているか(更新含む) 代表者等の交代時や法人格等の変更時、共同企業体の構成員変更時などにおける市への報告は適切か(報告時期、内容など)	B	B
	連絡体制	市と指定管理者で十分に連絡がなされているか	B	B
	緊急時対応	緊急事態発生時の対処マニュアル(緊急連絡網掲示を含む)が整備、保管されているか 緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか 事故等の報告書が提出されたか	B	B
	個人情報保護	個人情報保護規定の遵守、管理は適切か	B	B
	指定管理の交代時	指定管理期間の満了等で交代する場合、市の指示に従い、新たな指定管理者となる団体と誠実に業務の引継ぎを実施したか	/	/
	苦情対応	苦情や緊急事態発生時の対応(準備)の内容は適切に行われているか	B	B
	点検保守	点検・保守は確実に実行されているか 法定点検、検査は専任資格者の責任によって計画・実施されているか 整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか(事業期間終了まで)	B	B
	清掃業務	清掃は確実に実行されているか	B	A
	警備業務	業務が計画書に基づいて実施されているか 不審者に対する対応マニュアルが整備・保管されているか 不審者等の出現時に、直ちに措置を講じたか 鍵の管理は適切か	B	B
	外構施設	点検・保守は確実に実行されているか	B	B
	植物管理	剪定時期等は適切か 四季の植栽は適切か	B	B
労働環境	労働環境の変更がある場合、内容を変更した労働環境報告書を提出したか	B	B	
総括	業務の履行状況に関する評価	B	B	

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年5月

Ⅱ サービスの質	運営状況	開館時間や休館日などの運営状況は適切か	B	B
	使用許可	申請受付の管理や使用許可等の状況は適切か	B	B
	苦情対応	意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映しているか	B	B
	サービス向上	利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	B	B
	利用促進策	利用者数や稼働率等を高める取組が行われているか	B	B
	利用促進策	利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	B	B
	利用促進策	開館時間・休館日、施設利用手続(例:予約方法や利用区分)等で、サービス向上への取組が行われているか	B	B
	市民参加等	市民参加・市民協働への取組を行い、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	地域等との連携	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	職員研修	職員の資質や能力向上を図る研修等の取組が行われているか	B	B
	提案事業	提案事業の計画書・報告書は提出したか 事業計画に基づいて確実に実施されているか	B	B
	自主事業	自主事業の計画書・報告書は提出したか 選定時に「実施する」と提案していた自主事業は確実に実施されているか	B	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者の満足度やニーズを積極的に把握し、結果を反映する仕組みを確立しているか 利用者の満足度を高める工夫を行っているか	B	B
総括		サービスの質に関する評価	B	B
Ⅲ 収支等	収支状況	指定管理料の範囲内(収支計画に沿った内容)で運営が行われているか	B	B
	経費節減の取組	収入増加のための取組を実施しているか 経費節減に向けた取組を実施しているか	B	B
	総括		収支状況等に関する評価	B

総合評価 (指定管理者)	<p>指定管理協定書記載事項を遵守し、利用者が安心して利用できる施設運営を行った。 介護予防事業として毎日実施しているピンシヤン体操や健康相談に、定期的に他市町村からの利用者の参加が見られ、介護予防の拠点としての役割や利用者の生きがいがづくりや健康増進に寄与した。また、午後実施する事業の充実を図り、体操だけではなく手先を使った物づくりや利用者同士での壁飾りの制作、eスポーツ等、趣向を凝らし楽しみながら介護予防に取り組めるような事業を実施した。 行事では、世代間交流事業を年2回実施し、子供や若い世代とふれあう機会を設けたり、利用者が楽しめる行事の企画を行った。 施設の老朽化が随所に見られ修繕が頻発しているが、日常点検を徹底し安全な施設運営に努めた。 施設整備としては、敷地内の自然環境を整備し施設設備の維持管理に努めるとともに適切に業務を遂行した。引き続き、利用者が安心して利用できる環境整備と、介護予防に繋がる事業の取り組みを実施していきたい。</p>	評価結果
		B
総合コメント (施設所管課)	<p>介護予防事業の充実を図る工夫や利用者の送迎方法の見直しを図るなどの取組は評価できる。引き続き、市民のニーズに即した事業を実施するとともに、積極的に施設をPRしながら、利用者の増加につなげていただきたい。 施設の維持管理面においても、法令や協定書及び仕様書を遵守し、適切な設備の保守点検や修繕を図りながら、高齢者の生きがいがづくりの拠点施設として安心安全な施設運営を継続していただきたい。</p>	評価結果
		B

※評価結果は、各欄の適否と総合コメントを総合的に勘案して、「A・B・C・D」を記載すること。

- | | |
|---------------|-------------------------------|
| A(優良) | 協定書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である |
| B(良好) | 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である |
| C(課題含) | 協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある |
| D(要改善) | 協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である |

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年4月

施設所管課	福祉部 障害福祉課
施設名	前橋市地域活動支援センターころほか4施設
指定管理期間	令和6年4月1日～令和9年3月31日
指定管理者	社会福祉法人 前橋市社会福祉協議会
指定管理料	年額 137,223,000円 (総額 432,227,000円)
設置目的	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成17年法律第123号)第77条第1項第9号の規程に基づく事業を行うことにより、障害者(身体障害者、知的障害者又は精神障害者)が自立した日常生活又は社会生活を営むことが出来るよう支援するため。
業務内容	創作活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流の促進その他障害者が自立した日常生活及び社会生活を営むために必要な支援。また、施設及び設備の維持管理。

主な成果	アート活動(絵画・書道・陶芸教室)の実施により、利用者満足度の向上や可能性を広げることができた。
	ココルサークルまえばしとの協働により、地域住民などに向けて障害者理解が促進できた。
	市主催のインクルーシブ事業(ソーシャルグッドプロジェクト、インクルーシブスポーツフェスタ等)への参加で利用者満足度の向上を図ることができた。

評価項目		自己評価	所管課評価	
I 業務の履行状況	利用料金の取扱い	利用料金の取扱い(徴収、減免、還付などの管理)は適切か	/	
	経理区分	指定管理料は独立した会計(経理区分)で適切に管理されているか 釣銭等現金の管理は適切か	B	B
	業務執行体制	事業計画書に沿った職員を配置しているか 必要な資格、経験を有する職員を確保しているか 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であるか	B	B
	法令遵守	法令等(労働関係法令など)を遵守しているか	B	B
	暴力団等排除	条例や施行規則、基本指針、協定書等で定める暴力団等排除の取り組みは適切か	B	B
	報告書の提出	事業計画書・収支予算書は提出されたか 損害賠償責任保険など付保している保険を市に報告しているか(更新含む) 代表者等の交代時や法人格等の変更時、共同企業体の構成員変更時などにおける市への報告は適切か(報告時期、内容など)	B	B
	連絡体制	市と指定管理者で十分に連絡がなされているか	A	A
	緊急時対応	緊急事態発生時の対処マニュアル(緊急連絡網掲示を含む)が整備、保管されているか 緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか 事故等の報告書が提出されたか	B	B
	個人情報保護	個人情報保護規定の遵守、管理は適切か	B	B
	指定管理の交代時	指定管理期間の満了等で交代する場合、市の指示に従い、新たな指定管理者となる団体と誠実に業務の引継ぎを実施したか	/	/
	苦情対応	苦情や緊急事態発生時の対応(準備)の内容は適切に行われているか	B	B
	点検保守	点検・保守は確実に実行されているか 法定点検、検査は専任資格者の責任によって計画・実施されているか 整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか(事業期間終了まで)	B	B
	清掃業務	清掃は確実に実行されているか	B	B
	警備業務	業務が計画書に基づいて実施されているか 不審者に対する対応マニュアルが整備・保管されているか 不審者等の出現時に、直ちに措置を講じたか 鍵の管理は適切か	B	B
外構施設	点検・保守は確実に実行されているか	B	B	

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年4月

	植物管理	剪定時期等は適切か 四季の植栽は適切か	B	B
	労働環境	労働環境の変更がある場合、内容を変更した労働環境報告書を提出したか	B	B
	総括	業務の履行状況に関する評価	B	B
Ⅱ サービスの質	運営状況	開館時間や休館日などの運営状況は適切か	B	B
	使用許可	申請受付の管理や使用許可等の状況は適切か		
	苦情対応	意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映しているか	B	B
	サービス向上	利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	B	B
	利用促進策	利用者数や稼働率等を高める取組が行われているか	B	B
	利用促進策	利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	B	B
	利用促進策	開館時間・休館日、施設利用手続(例:予約方法や利用区分)等で、サービス向上への取組が行われているか		
	市民参加等	市民参加・市民協働への取組を行い、公の施設の効用を發揮しているか		
	地域等との連携	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を發揮しているか	B	B
	職員研修	職員の資質や能力向上を図る研修等の取組が行われているか	B	B
	提案事業	提案事業の計画書・報告書は提出したか 事業計画に基づいて確実に実施されているか	B	B
	自主事業	自主事業の計画書・報告書は提出したか 選定時に「実施する」と提案していた自主事業は確実に実施されているか	B	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者の満足度やニーズを積極的に把握し、結果を反映する仕組みを確立しているか 利用者の満足度を高める工夫を行っているか	B	B
	総括	サービスの質に関する評価	B	B
Ⅲ 収支等	収支状況	指定管理料の範囲内(収支計画に沿った内容)で運営が行われているか	B	B
	経費節減の取組	収入増加のための取組を実施しているか 経費節減に向けた取組を実施しているか	B	B
	総括	収支状況等に関する評価	B	B

総合評価 (指定管理者)	<p>連絡体制に関して、定期的に担当課と指定管理者で打ち合わせを行い、情報交換、課題等を共有することができた。サポートセンターこころの運営初年度ということからも、想定外の事象に対して連絡を取り合い、迅速な対応がとれた。また、その他の項目に関しても、協定書等の基準を遵守した管理運営ができた。</p> <p>今年度より、アート活動として絵画教室、書道教室、陶芸教室を実施し、利用者の可能性を広げる事業ができた。また、市主催のソーシャルグッツプロジェクトやインクルーシブスポーツフェスタにも積極的に参加し、利用者満足度の向上や障害者理解を促進することができた。</p>	評価結果
		B
総合コメント (施設所管課)	<p>新施設への移転・統合に際し開所式を行い、職員や利用者が新たな区切りを迎え、スムーズに切り替えて運営を行うことができた。</p> <p>オープニングイベントとしてコロンサークル協働でのイベントを開催し、地域との交流のスタートを切ることができた。</p> <p>旧町村地区の施設に関しては、修繕対応等に対し連絡を密にとることにより最小の影響で修繕費用を抑えることができた。</p> <p>アート活動の促進のためワークショップを行い、利用者への刺激につながった。支援内容の活性化を図ることができた。</p>	評価結果
		B

※評価結果は、各欄の適否と総合コメントを総合的に勘案して、「A・B・C・D」を記載すること。

- A(優良)** 協定書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である
- B(良好)** 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である
- C(課題含)** 協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある
- D(要改善)** 協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年4月

施設所管課	福祉部 障害福祉課
施設名	前橋市多機能型事業所こころ
指定管理期間	令和6年4月1日～令和9年3月31日
指定管理者	社会福祉法人 前橋市社会福祉協議会
指定管理料	年額 111,483,000円 (総額 370,959,000円)
設置目的	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第5条第7項に規定する生活介護及び同条第14項に規定する就労継続支援に関する事業を行うことにより、知的障害者が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう支援する。
業務内容	常時介護等が必要な人に身体機能の維持向上などのサポートを行うことと、一般企業等での就労が困難な人に就労する機会を提供するとともに能力等向上のために必要な訓練を行う。

主な成果	【就労B】利用者数の増加と作業種目の増加による工賃向上ができた。市主催のインクルーシブ事業(ソーシャルグッズプロジェクト、インクルーシブスポーツフェスタ等)への参加や、アート活動(絵画・書道・陶芸教室)の実施により、利用者満足度の向上や可能性を広げることができた。また、コロンサークルまえばしとの協働により、地域住民などに向けて障害者理解が促進された。
	【生活介護】新施設での安定運営ができた。退所者も出たが、新規の利用者も獲得もできた。新サービスの入浴サービスを実施することで、保護者の負担軽減ができた。

評価項目		自己評価	所管課評価	
I 業務の 履行 状況	利用料金の取扱い	利用料金の取扱い(徴収、減免、還付などの管理)は適切か	B	B
	経理区分	指定管理料は独立した会計(経理区分)で適切に管理されているか 釣銭等現金の管理は適切か	B	B
	業務執行体制	事業計画書に沿った職員を配置しているか 必要な資格、経験を有する職員を確保しているか 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であるか	B	B
	法令遵守	法令等(労働関係法令など)を遵守しているか	B	B
	暴力団等排除	条例や施行規則、基本指針、協定書等で定める暴力団等排除の取り組みは適切か	B	B
	報告書の提出	事業計画書・収支予算書は提出されたか 損害賠償責任保険など付保している保険を市に報告しているか(更新含む) 代表者等の交代時や法人格等の変更時、共同企業体の構成員変更時などにおける市への報告は適切か(報告時期、内容など)	B	B
	連絡体制	市と指定管理者で十分に連絡がなされているか	A	A
	緊急時対応	緊急事態発生時の対処マニュアル(緊急連絡網掲示を含む)が整備、保管されているか 緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか 事故等の報告書が提出されたか	B	B
	個人情報保護	個人情報保護規定の遵守、管理は適切か	B	B
	指定管理の交代時	指定管理期間の満了等で交代する場合、市の指示に従い、新たな指定管理者となる団体と誠実に業務の引継ぎを実施したか		
	苦情対応	苦情や緊急事態発生時の対応(準備)の内容は適切に行われているか	B	B
	点検保守	点検・保守は確実にされているか 法定点検、検査は専任資格者の責任によって計画・実施されているか 整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか(事業期間終了まで)	B	B
	清掃業務	清掃は確実にされているか	B	B
	警備業務	業務が計画書に基づいて実施されているか 不審者に対する対応マニュアルが整備・保管されているか 不審者等の出現時に、直ちに措置を講じたか 鍵の管理は適切か	B	B
	外構施設	点検・保守は確実にされているか	B	B
植物管理	剪定時期等は適切か 四季の植栽は適切か			
労働環境	労働環境の変更がある場合、内容を変更した労働環境報告書を提出したか	B	B	
総括	業務の履行状況に関する評価	B	B	

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年4月

Ⅱ サービスの質	運営状況	開館時間や休館日などの運営状況は適切か	B	B
	使用許可	申請受付の管理や使用許可等の状況は適切か	B	B
	苦情対応	意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映しているか	B	B
	サービス向上	利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	B	B
	利用促進策	利用者数や稼働率等を高める取組が行われているか	B	B
	利用促進策	利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	B	B
	利用促進策	開館時間・休館日、施設利用手続(例:予約方法や利用区分)等で、サービス向上への取組が行われているか	B	B
	市民参加等	市民参加・市民協働への取組を行い、公の施設の効用を發揮しているか	B	B
	地域等との連携	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を發揮しているか	B	B
	職員研修	職員の資質や能力向上を図る研修等の取組が行われているか	B	B
	提案事業	提案事業の計画書・報告書は提出したか 事業計画に基づいて確実に実施されているか	B	B
	自主事業	自主事業の計画書・報告書は提出したか 選定時に「実施する」と提案していた自主事業は確実に実施されているか	B	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者の満足度やニーズを積極的に把握し、結果を反映する仕組みを確立しているか 利用者の満足度を高める工夫を行っているか	B	B
総括		サービスの質に関する評価	B	B
Ⅲ 収支等	収支状況	指定管理料の範囲内(収支計画に沿った内容)で運営が行われているか	B	B
	経費節減の取組	収入増加のための取組を実施しているか 経費節減に向けた取組を実施しているか	B	B
	総括		収支状況等に関する評価	B

総合評価 (指定管理者)	<p>連絡体制に関して、定期的に担当課と指定管理者で打ち合わせを行い、情報交換、課題等を共有することができた。サポートセンターこころの運営初年度ということからも、想定外の事象に対して連絡を取り合い、迅速な対応がとれた。また、その他の項目に関しても、協定書等の基準を遵守した管理運営ができた。</p> <p>【就労継続支援B型】 新規事業として、一年間、安定し運営できた。新たな作業種目も積極的に取り入れて、工賃向上もできた。利用者も増加傾向にある。(地活からの移行者もあった。)今後の利用者像に対応できるように、作業や余暇活動を行った。地域活動支援センター同様に、アート活動(絵画・書道・陶芸)を実施したことで、利用者の自信や新たな可能性を見つげられた。</p> <p>【生活介護】 作業所からの移行者を含めた体制事業を開始したが安定し運営ができた。入浴事業も徐々に利用者が増え、保護者の負担軽減や利用者の清潔保持を進められた。また、障害程度が重度者が多いことから、保護者とは密に連絡を取り、より細かい支援につなげることができた。</p>	評価結果	B
総合コメント (施設所管課)	<p>新施設への移転に際し開所式を行い、職員や利用者が新たな区切りを迎え、スムーズに切り替えて運営を行うことができた。</p> <p>オープニングイベントとしてコロンサークル協働でのイベントを開催し、地域との交流のスタートを切ることができた。</p> <p>さらに、入浴サービスの開始により、利用者の清潔保持や保護者の負担軽減を図ることができ、支援内容の充実を図ることができた。</p> <p>アート活動の促進のためワークショップを行い、利用者への刺激につながった。工賃向上や支援内容の多様化の取り組みが実施できた。</p>	評価結果	B

※評価結果は、各欄の適否と総合コメントを総合的に勘案して、「S・A・B・C」を記載すること。

- A(優良) 協定書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である
- B(良好) 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である
- C(課題含) 協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある
- D(要改善) 協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年5月

施設所管課	福祉部 指導監査課
施設名	前橋市総合福祉会館・前橋市第四コミュニティセンター
指定管理期間	令和5年4月1日～令和8年3月31日
指定管理者	社会福祉法人 前橋市社会福祉協議会
指定管理料	年額 141,150,000 円 (総額 436,087,000 円)
設置目的	(前橋市総合福祉会館) 市民の福祉の向上及び地域福祉の推進を図るため設置 (第四コミュニティセンター) 地域社会における社会教育の拠点として、市民の自主的創造的な生涯学習活動を通じて、健康で文化的な地域社会をつくることを目的に設置
業務内容	(1)施設の利用に関する業務 (2)施設及び設備の維持管理に関する業務 (3)総合福祉会館条例第3条第2号から第7号までに規定する事業に関する業務 (4)第四コミセン地区内における社会教育に関する業務 (5)施設の使用料等の徴収及び収納に関する業務 (6)前各号の業務を適正に行うために必要な業務仕様書に定める業務

主な成果	<ul style="list-style-type: none"> ・日常点検及び定期点検を実施し、設備等の不具合や必要修繕箇所等への迅速な対応を心がけ、施設及び設備の維持管理に努めた。 ・インナースクエアに、子ども向けの遊具を設置したり、コンサートを開催したりと、インナースクエアを有効活用し、社会教育事業の実施した。 ・1階と2階の壁面等を、会館利用団体等の作品を展示できる利用を開始するなど、利用団体との信頼関係を構築することに努めた結果、利用者アンケート結果にて高い利用者満足度を得ることができた。
------	---

評価項目		自己評価	所管課評価	
I 業務の 履行 状況	利用料金の取扱い	利用料金の取扱い(徴収、減免、還付などの管理)は適切か	B	B
	経理区分	指定管理料は独立した会計(経理区分)で適切に管理されているか 釣銭等現金の管理は適切か	B	B
	業務執行体制	事業計画書に沿った職員を配置しているか 必要な資格、経験を有する職員を確保しているか 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であるか	B	B
	法令遵守	法令等(労働関係法令など)を遵守しているか	B	B
	暴力団等排除	条例や施行規則、基本指針、協定書等で定める暴力団等排除の取り組みは適切か	B	B
	報告書の提出	事業計画書・収支予算書は提出されたか 損害賠償責任保険など付保している保険を市に報告しているか(更新含む) 代表者等の交代時や法人格等の変更時、共同企業体の構成員変更時などにおける市への報告は適切か(報告時期、内容など)	B	B
	連絡体制	市と指定管理者で十分に連絡がなされているか	A	A
	緊急時対応	緊急事態発生時の対処マニュアル(緊急連絡網掲示を含む)が整備、保管されているか 緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか 事故等の報告書が提出されたか	B	B
	個人情報保護	個人情報保護規定の遵守、管理は適切か	B	B
	指定管理の交代時	指定管理期間の満了等で交代する場合、市の指示に従い、新たな指定管理者となる団体と誠実に業務の引継ぎを実施したか		
	苦情対応	苦情や緊急事態発生時の対応(準備)の内容は適切に行われているか	B	B
	点検保守	点検・保守は確実にされているか 法定点検、検査は専任資格者の責任によって計画・実施されているか 整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか(事業期間終了まで)	B	B
	清掃業務	清掃は確実にされているか	B	B
	警備業務	業務が計画書に基づいて実施されているか 不審者に対する対応マニュアルが整備・保管されているか 不審者等の出現時に、直ちに措置を講じたか 鍵の管理は適切か	B	B
	外構施設	点検・保守は確実にされているか	B	B
	植物管理	剪定時期等は適切か 四季の植栽は適切か	B	B
労働環境	労働環境の変更がある場合、内容を変更した労働環境報告書を提出したか	B	B	

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年5月

総括		業務の履行状況に関する評価	B	B
II サービスの質	運営状況	開館時間や休館日などの運営状況は適切か	B	B
	使用許可	申請受付の管理や使用許可等の状況は適切か	B	B
	苦情対応	意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映しているか	B	B
	サービス向上	利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	A	A
	利用促進策	利用者数や稼働率等を高める取組が行われているか	B	B
	利用促進策	利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	B	B
	利用促進策	開館時間・休館日、施設利用手続(例:予約方法や利用区分)等で、サービス向上への取組が行われているか	B	B
	市民参加等	市民参加・市民協働への取組を行い、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	地域等との連携	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	職員研修	職員の資質や能力向上を図る研修等の取組が行われているか	B	B
	提案事業	提案事業の計画書・報告書は提出したか 事業計画に基づいて確実に実施されているか	B	B
	自主事業	自主事業の計画書・報告書は提出したか 選定時に「実施する」と提案していた自主事業は確実に実施されているか	B	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者の満足度やニーズを積極的に把握し、結果を反映する仕組みを確立しているか 利用者の満足度を高める工夫を行っているか	A	A
総括		サービスの質に関する評価	B	B
III 収支等	収支状況	指定管理料の範囲内(収支計画に沿った内容)で運営が行われているか	B	B
	経費節減の取組	収入増加のための取組を実施しているか 経費節減に向けた取組を実施しているか	B	B
	総括		収支状況等に関する評価	B

総合評価 (指定管理者)	<p>I 業務の履行状況は各項目とも社協運営施設として適切に対処した。</p> <p>II サービスの質の運営状況について、新型コロナの制限がなくなり通常定員になり、活動制限もなくなったことで、利用する団体も増えた。利用者アンケートについては、2月末から実施した。会館施設・設備・清潔さ、接客態度、感染予防対策等、概ね満足の結果を得ることができた。各項目とも、サービスの質の向上、改善に努め、取り組んだ。社会教育事業については、インナースクエアコンサートを3回開催した。ピアノとバイオリン等による生演奏と紙芝居とを組み合わせた「音楽物語」を開催した。ボランティアセンター共催事業として親子でクワカブ飼育講座を開催、中央公民館との協働講座として、初めての子育て講座「ベビープログラム」を開催した。救命救急講座では、救急車が到着するまでの対処方法やAEDの使用方法などの講座を開催し、16名が参加した。</p> <p>III 収支等は指定管理料の範囲内で運営を行った。経費節減に向け、本会経理規程に則った見積合わせや指名入札を実施した。修繕費について規定金額に達しなかったため、余った分を返還した。</p> <p>1階と2階の壁面と、2階と3階のエレベーター前のガラス扉奥の空間を利用し、会館利用団体等が作成した絵や写真等の作品を8団体に展示していただいた。</p> <p>インナースクエアに、遊具・マグネットコーナーを設置した。児童館に来館した親子で、毎日賑わっている。</p> <p>新予約システムの移行に向け、マニュアル等の作成をし準備を進めている。スムーズに移行できるよう準備をし、利用者のサービス向上となるよう取り組んでいく。</p>	評価結果	B
総合コメント (施設所管課)	<p>1 総合福祉会館及び第四コミュニティセンター共通事業</p> <p>毎日館内を巡回をするなど、施設点検を実施することにより施設修繕箇所を把握し、見積もり依頼を行い、迅速な修繕対応を実施し、会館の適正管理に務めた。</p> <p>また、館内の壁面や空間を活用した会館利用団体の作品展示やインナースクエアに子供の遊具やマグネットコーナーを設置するなど、会館を活性化するよう様々な取り組みを実施した。</p> <p>2 第四コミュニティセンター(社会教育事業)</p> <p>ボランティアセンター、中央公民館の「ベビープログラム」・城東小学校、若宮小学校、みずき中学校の児童生徒による「人権標語作品展」や消防局など他団体と協力することで、社会教育事業の実施に向けて工夫している点は評価できる。</p>	評価結果	B

※評価結果は、各欄の適否と総合コメントを総合的に勘案して、「A・B・C・D」を記載すること。

- A(優良) 協定書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である
- B(良好) 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である
- C(課題含) 協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある
- D(要改善) 協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年4月

施設所管課	こども未来部 こども施設課
施設名	前橋市子育てひろば
指定管理期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
指定管理者	NPO法人まえばし保育ネットワーク
指定管理料	令和6年度 37,071千円(プレイルーム27,820千円、親子元氣ルーム9,251千円) 総額 179,355千円
設置目的	児童及びその保護者が集い、子育てを行う市民の交流の場を創出することにより、子育てを支援することを目的に設置したものである。
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の運営に関する業務 ・施設、設備(一部)及び物品の維持管理(施設の修繕及び簡易な整備を含む。)に関する業務 ・施設の使用料等の徴収及び収納に関する業務 ・その他条例第3条に規定する子育て支援に関する業務のほか仕様書に定める業務

主な成果	<ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 50%;">・子ども服の交換ブース「swapshop」継続 <li style="width: 50%;">・職員スキルアップ研修実施 <li style="width: 50%;">・親子睡眠講座定期開催 <li style="width: 50%;">・前橋市桂萱中学校総合学習授業受入れ <li style="width: 50%;">・利用者アンケート実施
------	--

評価項目		自己評価	所管課評価	
I 業務の 履行 状況	利用料金の取扱い	利用料金の取扱い(徴収、減免、還付などの管理)は適切か	B	B
	経理区分	指定管理料は独立した会計(経理区分)で適切に管理されているか 釣銭等現金の管理は適切か	B	B
	業務執行体制	事業計画書に沿った職員を配置しているか 必要な資格、経験を有する職員を確保しているか 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であるか	A	B
	法令遵守	法令等(労働関係法令など)を遵守しているか	A	B
	暴力団等排除	条例や施行規則、基本指針、協定書等で定める暴力団等排除の取り組みは適切か	A	B
	報告書の提出	事業計画書・収支予算書は提出されたか 損害賠償責任保険など付保している保険を市に報告しているか(更新含む) 代表者等の交代時や法人格等の変更時、共同企業体の構成員変更時などにおける市への報告は適切か(報告時期、内容など)	B	B
	連絡体制	市と指定管理者で十分に連絡がなされているか	A	A
	緊急時対応	緊急事態発生時の対処マニュアル(緊急連絡網掲示を含む)が整備、保管されているか 緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか 事故等の報告書が提出されたか	A	B
	個人情報保護	個人情報保護規定の遵守、管理は適切か	A	B
	指定管理の交代時	指定管理期間の満了等で交代する場合、市の指示に従い、新たな指定管理者となる団体と誠実に業務の引継ぎを実施したか	/	/
	苦情対応	苦情や緊急事態発生時の対応(準備)の内容は適切に行われているか	B	B
	点検保守	点検・保守は確実に実行されているか 法定点検、検査は専任資格者の責任によって計画・実施されているか 整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか(事業期間終了まで)	A	B
	清掃業務	清掃は確実に実行されているか	A	A
	警備業務	業務が計画書に基づいて実施されているか 不審者に対する対応マニュアルが整備・保管されているか 不審者等の出現時に、直ちに措置を講じたか 鍵の管理は適切か	B	B
	外構施設	点検・保守は確実に実行されているか	/	/
	植物管理	剪定時期等は適切か 四季の植栽は適切か	/	/
労働環境	労働環境の変更がある場合、内容を変更した労働環境報告書を提出したか	A	B	
総括	業務の履行状況に関する評価	B	B	

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年4月

Ⅱ サービスの質	運営状況	開館時間や休館日などの運営状況は適切か	A	B
	使用許可	申請受付の管理や使用許可等の状況は適切か	A	B
	苦情対応	意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映しているか	A	B
	サービス向上	利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	A	A
	利用促進策	利用者数や稼働率等を高める取組が行われているか	B	A
	利用促進策	利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	A	B
	利用促進策	開館時間・休館日、施設利用手続(例:予約方法や利用区分)等で、サービス向上への取組が行われているか	B	B
	市民参加等	市民参加・市民協働への取組を行い、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	地域等との連携	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	職員研修	職員の資質や能力向上を図る研修等の取組が行われているか	A	B
	提案事業	提案事業の計画書・報告書は提出したか 事業計画に基づいて確実に実施されているか	/	/
	自主事業	自主事業の計画書・報告書は提出したか 選定時に「実施する」と提案していた自主事業は確実に実施されているか	B	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者の満足度やニーズを積極的に把握し、結果を反映する仕組みを確立しているか 利用者の満足度を高める工夫を行っているか	A	B
総括		サービスの質に関する評価	B	B
Ⅲ 収支等	収支状況	指定管理料の範囲内(収支計画に沿った内容)で運営が行われているか	A	B
	経費節減の取組	収入増加のための取組を実施しているか 経費節減に向けた取組を実施しているか	B	B
	総括		収支状況等に関する評価	B

総合評価 (指定管理者)	<p>令和6年11月から始めた「親子睡眠講座」が好評を博し、リピーターも多く定期開催している。他の子育て支援施設からも見学・導入の問い合わせがあった。昨年度から引き続き、こども服の交換ブースを設置し、こちらも好評で1年間で約1000着の交換があり200名余が利用した。他団体から見学や問い合わせがあり、公民館での同様の取り組みにつながった。コロナ感染症拡大防止のため中止していた「職員スキルアップ研修」が今年度から実施でき、職員の質の向上を図っている。利用者アンケートを行い利用者の要望を取り入れ衛生的で利用しやすい環境を整えた。</p>	評価結果
		B
総合コメント (施設所管課)	<p>長年に渡る当施設の運営経験を活かし、安定した施設運営ができています。また、利用者に対し、職員の方が明るく挨拶や声掛けをしているため、利用者が安心して利用できている様子が見られています。自主事業として昨年度から継続することも服の交換ブースのほか、今年度から開始した「親子睡眠講座」は、ユーザー目線に立った取組となっており、利用者からの評判も非常に好評な企画となっている。</p> <p>令和7年度以後も引き続き、当施設の指定管理を行うこととなったため、今後も持ち前の企画力を活かしながら様々な企画の実施していただくほか、職員の方の丁寧で明朗な対応を心がけていきたい。</p>	評価結果
		B

※評価結果は、各欄の適否と総合コメントを総合的に勘案して、「A・B・C・D」を記載すること。

A(優良)	協定書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である
B(良好)	協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である
C(課題含)	協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある
D(要改善)	協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年5月

施設所管課	こども未来部こども施設課
施設名	前橋駅北口一時預かり施設(前橋すくすくこども館)
指定管理期間	令和6年7月1日～令和11年3月31日
指定管理者	株式会社明日香
指定管理料	年額 5,100千円 (総額 244,398千円)
設置目的	児童の健やかな育成を図るとともに、子育て家庭への支援を行うため。
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・一時預かり事業及び子育て支援に関すること ・施設の運営に関すること

主な成果	・市立第三保育所の機能移転に伴う一時預かり事業を実施した。
	・定期的に子育て支援イベントを実施し、親子への支援を行った。

評価項目		自己評価	所管課評価	
I 業務の履行状況	利用料金の取扱い	利用料金の取扱い(徴収、減免、還付などの管理)は適切か	B	B
	経理区分	指定管理料は独立した会計(経理区分)で適切に管理されているか 釣銭等現金の管理は適切か	B	B
	業務執行体制	事業計画書に沿った職員を配置しているか 必要な資格、経験を有する職員を確保しているか 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であるか	B	B
	法令遵守	法令等(労働関係法令など)を遵守しているか	B	B
	暴力団等排除	条例や施行規則、基本指針、協定書等で定める暴力団等排除の取り組みは適切か	B	B
	報告書の提出	事業計画書・収支予算書は提出されたか 損害賠償責任保険など付保している保険を市に報告しているか(更新含む) 代表者等の交代時や法人格等の変更時、共同企業体の構成員変更時などにおける市への報告は適切か(報告時期、内容など)	B	B
	連絡体制	市と指定管理者で十分に連絡がなされているか	B	B
	緊急時対応	緊急事態発生時の対応マニュアル(緊急連絡網掲示を含む)が整備、保管されているか 緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか 事故等の報告書が提出されたか	B	B
	個人情報保護	個人情報保護規定の遵守、管理は適切か	B	B
	指定管理の交代時	指定管理期間の満了等で交代する場合、市の指示に従い、新たな指定管理者となる団体と誠実に業務の引継ぎを実施したか	—	—
	苦情対応	苦情や緊急事態発生時の対応(準備)の内容は適切に行われているか	B	B
	点検保守	点検・保守は確実に実行されているか 法定点検、検査は専任資格者の責任によって計画・実施されているか 整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか(事業期間終了まで)	B	B
	清掃業務	清掃は確実に実行されているか	B	B
	警備業務	業務が計画書に基づいて実施されているか 不審者に対する対応マニュアルが整備・保管されているか 不審者等の出現時に、直ちに措置を講じたか 鍵の管理は適切か	B	B
	外構施設	点検・保守は確実に実行されているか	B	B

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年5月

	植物管理	剪定時期等は適切か 四季の植栽は適切か	-	-
	労働環境	労働環境の変更がある場合、内容を変更した労働環境報告書を提出したか	B	B
総括		業務の履行状況に関する評価	B	B
Ⅱ サービスの質	運営状況	開館時間や休館日などの運営状況は適切か	B	B
	使用許可	申請受付の管理や使用許可等の状況は適切か	B	B
	苦情対応	意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映しているか	B	B
	サービス向上	利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	A	B
	利用促進策	利用者数や稼働率等を高める取組が行われているか	B	B
	利用促進策	利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	B	B
	利用促進策	開館時間・休館日、施設利用手続(例:予約方法や利用区分)等で、サービス向上への取組が行われているか	C	B
	市民参加等	市民参加・市民協働への取組を行い、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	地域等との連携	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	職員研修	職員の資質や能力向上を図る研修等の取組が行われているか	B	B
	提案事業	提案事業の計画書・報告書は提出したか 事業計画に基づいて確実に実施されているか	B	B
	自主事業	自主事業の計画書・報告書は提出したか 選定時に「実施する」と提案していた自主事業は確実に実施されているか	C	C
	利用者アンケート	利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者の満足度やニーズを積極的に把握し、結果を反映する仕組みを確立しているか 利用者の満足度を高める工夫を行っているか	B	B
総括		サービスの質に関する評価	B	B
Ⅲ 収支等	収支状況	指定管理料の範囲内(収支計画に沿った内容)で運営が行われているか	B	B
	経費節減の取組	収入増加のための取組を実施しているか 経費節減に向けた取組を実施しているか	B	B
	総括		収支状況等に関する評価	B

総合評価 (指定管理者)	オープン以来、たくさんの方にご来館いただき感謝しております。予約システムの不具合によりご迷惑をおかけしましたが、現在は改善しております。今後の課題として、支援センターにより多くの方が来館いただけるように様々なイベントや企画の充実を図りたいと思います。また、市民の皆様との交流や地域・関係機関との連携も計画し実施したいと考えております。	評価結果
		B
総合コメント (施設所管課)	事業開始の初年度であったため、業務体制や運営方法などが整いきらない部分もあったが、都度市と指定管理者間での協議を経ながら改善が図られた。業務内容の見直しや改善を図りつつ、引き続き利用者の増加やサービスの向上に努めたい。	評価結果
		B

※評価結果は、各欄の適否と総合コメントを総合的に勘案して、「A・B・C・D」を記載すること。

- | | |
|---------------|-------------------------------|
| A(優良) | 協定書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である |
| B(良好) | 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である |
| C(課題含) | 協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある |
| D(要改善) | 協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である |

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年5月

施設所管課	産業経済部 産業政策課
施設名	前橋市創業センター
指定管理期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
指定管理者	一般社団法人前橋起業支援センター 代表理事 田島 宏明
指定管理料	年額12, 222, 210円 (総額61, 111, 050円)
設置目的	起業しようとする者又は起業してから間がない起業者に対し、経営及び起業を支援することにより、本市の産業を振興し、もって地域経済の発展に寄与するため、本市に前橋市創業センターを設置する。
業務内容	①施設の管理運営に関する業務 ②施設設備及び物品の維持管理(施設の修繕及び簡易な整備を含む)に関する業務 ③条例及び規則に基づく使用料の徴収及び収納の事務 ④仕様書に定める業務

主な成果	<ul style="list-style-type: none"> ・起業支援 支援対象者(入居者12人、相談者24人)、創業者7人 ・起業に関するセミナー開催11回、第4回Sow fest.開催 ・施設利用者2, 140人
------	--

評価項目		自己評価	所管課評価	
I 業務の 履行 状況	利用料金の取扱い	利用料金の取扱い(徴収、減免、還付などの管理)は適切か	B	B
	経理区分	指定管理料は独立した会計(経理区分)で適切に管理されているか 釣銭等現金の管理は適切か	B	B
	業務執行体制	事業計画書に沿った職員を配置しているか 必要な資格、経験を有する職員を確保しているか 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であるか	B	B
	法令遵守	法令等(労働関係法令など)を遵守しているか	B	B
	暴力団等排除	条例や施行規則、基本指針、協定書等で定める暴力団等排除の取り組みは適切か	B	B
	報告書の提出	事業計画書・収支予算書は提出されたか 損害賠償責任保険など付保している保険を市に報告しているか(更新含む) 代表者等の交代時や法人格等の変更時、共同企業体の構成員変更時などにおける市への報告は適切か(報告時期、内容など)	B	B
	連絡体制	市と指定管理者で十分に連絡がなされているか	B	B
	緊急時対応	緊急事態発生時の対処マニュアル(緊急連絡網掲示を含む)が整備、保管されているか 緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか 事故等の報告書が提出されたか	B	B
	個人情報保護	個人情報保護規定の遵守、管理は適切か	B	B
	指定管理の交代時	指定管理期間の満了等で交代する場合、市の指示に従い、新たな指定管理者となる団体と誠実に業務の引継ぎを実施したか		
	苦情対応	苦情や緊急事態発生時の対応(準備)の内容は適切に行われているか	B	B
	点検保守	点検・保守は確実に実行されているか 法定点検、検査は専任資格者の責任によって計画・実施されているか 整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか(事業期間終了まで)	B	B
	清掃業務	清掃は確実に実行されているか	B	B
	警備業務	業務が計画書に基づいて実施されているか 不審者に対する対応マニュアルが整備・保管されているか 不審者等の出現時に、直ちに措置を講じたか 鍵の管理は適切か	B	B
	外構施設	点検・保守は確実に実行されているか	B	B

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年5月

	植物管理	剪定時期等は適切か 四季の植栽は適切か		
	労働環境	労働環境の変更がある場合、内容を変更した労働環境報告書を提出したか		
	総括	業務の履行状況に関する評価	B	B
II サービスの質	運営状況	開館時間や休館日などの運営状況は適切か	B	B
	使用許可	申請受付の管理や使用許可等の状況は適切か	B	B
	苦情対応	意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映しているか	B	B
	サービス向上	利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	B	B
	利用促進策	利用者数や稼働率等を高める取組が行われているか	B	B
	利用促進策	利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	B	B
	利用促進策	開館時間・休館日、施設利用手続(例:予約方法や利用区分)等で、サービス向上への取組が行われているか	B	B
	市民参加等	市民参加・市民協働への取組を行い、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	地域等との連携	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	職員研修	職員の資質や能力向上を図る研修等の取組が行われているか	B	B
	提案事業	提案事業の計画書・報告書は提出したか 事業計画に基づいて確実に実施されているか	B	B
	自主事業	自主事業の計画書・報告書は提出したか 選定時に「実施する」と提案していた自主事業は確実に実施されているか	B	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者の満足度やニーズを積極的に把握し、結果を反映する仕組みを確立しているか 利用者の満足度を高める工夫を行っているか	B	B
	総括	サービスの質に関する評価	B	B
III 収支等	収支状況	指定管理料の範囲内(収支計画に沿った内容)で運営が行われているか	B	B
	経費節減の取組	収入増加のための取組を実施しているか 経費節減に向けた取組を実施しているか	B	B
	総括	収支状況等に関する評価	B	B

総合評価 (指定管理者)	令和6年度は施設の老朽化による雨漏りが発生し、外壁コーキング修繕を迅速に対応することができた。前年度よりも施設利用者が増え、また、新型コロナウイルス等の影響で開催することができなかったセミナーを復活開催する等、自主事業の充実による起業家支援に取り組むことができた。	評価結果
		B
総合コメント (施設所管課)	指定管理期間最終年度となった令和6年度は、自主事業として実施したSow fest.や各種セミナーの内容に工夫が見られ、施設利用者数が増加し、創業機運醸成及び創業者支援に取り組まれた。雨漏りの修繕にも迅速に対応し、施設管理についても一定の評価ができる。	評価結果
		B

※評価結果は、各欄の適否と総合コメントを総合的に勘案して、「A・B・C・D」を記載すること。

A(優良)	協定書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である
B(良好)	協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である
C(課題含)	協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある
D(要改善)	協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年9月

施設所管課	産業経済部 産業政策課
施設名	ジョブセンターまえばし
指定管理期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日
指定管理者	セントラルグループ共同企業体
指定管理料	年額 490,000,000円 (総額 円)
設置目的	若者や女性をはじめ、前橋市内で働くことを希望する者の就職及び職場定着を促進することにより、市民生活の充実及び産業の活性化を図り、もって地域の発展に寄与するため。
業務内容	(1)就職及び職場定着の促進に必要な支援に関すること。 (2)会議室、和室、調理室及び多目的ホールを一般の利用に供すること。 (3)その他センターの設置の目的を達成するため必要なこと。

主な成果	(1)施設利用総計:8,084人、施設利用登録:680人、職業紹介:1,041人、就職決定:491人
	(2)特別利用(部屋貸出):158件、1,025人
	(3)館内清掃・各種保守点検業務委託、1階階段脇窓ガラス修繕、消火器全数交換、防犯対策フィルム施工等

評価項目		自己評価	所管課評価	
I 業務の履行状況	利用料金の取扱い	利用料金の取扱い(徴収、減免、還付などの管理)は適切か	B	B
	経理区分	指定管理料は独立した会計(経理区分)で適切に管理されているか 釣銭等現金の管理は適切か	B	B
	業務執行体制	事業計画書に沿った職員を配置しているか 必要な資格、経験を有する職員を確保しているか 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であるか	B	B
	法令遵守	法令等(労働関係法令など)を遵守しているか	B	B
	暴力団等排除	条例や施行規則、基本指針、協定書等で定める暴力団等排除の取り組みは適切か	B	B
	報告書の提出	事業計画書・収支予算書は提出されたか 損害賠償責任保険など付保している保険を市に報告しているか(更新含む) 代表者等の交代時や法人格等の変更時、共同企業体の構成員変更時などにおける市への報告は適切か(報告時期、内容など)	B	B
	連絡体制	市と指定管理者で十分に連絡がなされているか	B	B
	緊急時対応	緊急事態発生時の対処マニュアル(緊急連絡網掲示を含む)が整備、保管されているか 緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか 事故等の報告書が提出されたか	B	B
	個人情報保護	個人情報保護規定の遵守、管理は適切か	B	B
	指定管理の交代時	指定管理期間の満了等で交代する場合、市の指示に従い、新たな指定管理者となる団体と誠実に業務の引継ぎを実施したか	B	B
	苦情対応	苦情や緊急事態発生時の対応(準備)の内容は適切に行われているか	B	B
	点検保守	点検・保守は確実に実行されているか 法定点検、検査は専任資格者の責任によって計画・実施されているか 整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか(事業期間終了まで)	B	B
	清掃業務	清掃は確実に実行されているか	B	B
	警備業務	業務が計画書に基づいて実施されているか 不審者に対する対応マニュアルが整備・保管されているか 不審者等の出現時に、直ちに措置を講じたか 鍵の管理は適切か	B	B
	外構施設	点検・保守は確実に実行されているか	B	B
植物管理	剪定時期等は適切か 四季の植栽は適切か	B	B	
総括	業務の履行状況に関する評価	B	B	

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年9月

Ⅱ サービスの質	運営状況	開館時間や休館日などの運営状況は適切か	B	B
	使用許可	申請受付の管理や使用許可等の状況は適切か	B	B
	苦情対応	意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映しているか	B	B
	サービス向上	利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	B	B
	利用促進策	利用者数や稼働率等を高める取組が行われているか	B	B
	利用促進策	利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	B	B
	利用促進策	開館時間・休館日、施設利用手続(例:予約方法や利用区分)等で、サービス向上への取組が行われているか	B	B
	市民参加等	市民参加・市民協働への取組を行い、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	地域等との連携	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	職員研修	職員の資質や能力向上を図る研修等の取組が行われているか	B	B
	提案事業	提案事業の計画書・報告書は提出したか 事業計画に基づいて確実に実施されているか	B	B
	自主事業	自主事業の計画書・報告書は提出したか 選定時に「実施する」と提案していた自主事業は確実に実施されているか	B	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者の満足度やニーズを積極的に把握し、結果を反映する仕組みを確立しているか 利用者の満足度を高める工夫を行っているか	B	B
	総括		サービスの質に関する評価	B
Ⅲ 収支等	収支状況	指定管理料の範囲内(収支計画に沿った内容)で運営が行われているか	B	B
	経費節減の取組	収入増加のための取組を実施しているか 経費節減に向けた取組を実施しているか	B	B
	総括		収支状況等に関する評価	B

総合評価 (指定管理者)	事業計画に則り、5月・11月に企業見学バスツアーを実施。学生の就活解禁時期が年々前倒しを踏まえ7月に初のハイブリット合同企業説明会を開催、令和4年度後期よりスタートした就職氷河期事業は2か年半センター事業と並行して実施してきました。常に利用者に寄り添い個々のニーズに応じながらキャリアカウンセリングを行い昨対比では113%増を実現、就職支援関連セミナーや定着支援講座のメニューも拡充してきました。群馬県アスリートキャリア支援、保健予防課による心の健康相談会の実施、人材活用について介護保険課などの関係機関と連携もより強化し、施設の修繕では適宜発生次第、速やかに修繕を行い安心して施設を利用していただく環境を維持しています。引き続き仕様書を遵守し事業を運営して参ります。	評価結果 B
総合コメント (施設所管課)	協定書や業務仕様書等の基準を遵守したうえで、「若者のためのハイブリット合同企業説明会」や「子育て合同企業説明会」等を開催し求職者のニーズに応える取組を行った。また市内外の大学のキャリアセンター等に働きかけることによりジョブセンターの周知を行い、市産業政策課や群馬労働局とも連携を密にし施設利用者の拡大に努めた。「KPOPダンスレッスン」等の女性に人気のある講座を年複数回開催するなど工夫を凝らし、様々な定着支援講座を開催した。施設の安全面においても点検・保守を確実にを行い、市民が安心して利用できるよう適切な管理運営が行われている。	評価結果 B

※評価結果は、各欄の適否と総合コメントを総合的に勘案して、「A・B・C・D」を記載すること。

- A(優良) 協定書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である
- B(良好) 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である
- C(課題含) 協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある
- D(要改善) 協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年5月

施設所管課	産業経済部にぎわい商業課
施設名	市営立体駐車場
指定管理期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日
指定管理者	公益財団法人前橋市まちづくり公社
指定管理料	令和6年度 年額 41,313,000円 (総額 201,557,078円)
設置目的	中心市街地を訪れる来街者の利便性向上を図るため
業務内容	①駐車場の利用に関する業務(適正な入出庫管理、駐車料金の徴収、トラブル対応等) ②施設、設備及び物品の保全に関する業務(保守点検、清掃、修繕等) ③その他業務仕様書に定める業務

主な成果	消火設備の入替等で入出庫規制を行ったが、前橋市と連携して利用者への安全確保に努めた。 イベント等における繁忙時に事前精算を行い、サービスの向上を図った。 城東町立体駐車場において自主事業(ヨガ、太極拳)を2回実施した。
------	---

評価項目		自己評価	所管課評価	
I 業務の履行状況	利用料金の取扱い	利用料金の取扱い(徴収、減免、還付などの管理)は適切か	B	B
	経理区分	指定管理料は独立した会計(経理区分)で適切に管理されているか 釣銭等現金の管理は適切か	B	B
	業務執行体制	事業計画書に沿った職員を配置しているか 必要な資格、経験を有する職員を確保しているか 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であるか	B	B
	法令遵守	法令等(労働関係法令など)を遵守しているか	B	B
	暴力団等排除	条例や施行規則、基本指針、協定書等で定める暴力団等排除の取り組みは適切か	B	B
	報告書の提出	事業計画書・収支予算書は提出されたか 損害賠償責任保険など付保している保険を市に報告しているか(更新含む) 代表者等の交代時や法人格等の変更時、共同企業体の構成員変更時などにおける市への報告は適切か(報告時期、内容など)	B	B
	連絡体制	市と指定管理者で十分に連絡がなされているか	B	B
	緊急時対応	緊急事態発生時の対処マニュアル(緊急連絡網掲示を含む)が整備、保管されているか 緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか 事故等の報告書が提出されたか	B	B
	個人情報保護	個人情報保護規定の遵守、管理は適切か	B	B
	指定管理の交代時	指定管理期間の満了等で交代する場合、市の指示に従い、新たな指定管理者となる団体と誠実に業務の引継ぎを実施したか	B	B
	苦情対応	苦情や緊急事態発生時の対応(準備)の内容は適切に行われているか	B	B
	点検保守	点検・保守は確実にされているか 法定点検、検査は専任資格者の責任によって計画・実施されているか 整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか(事業期間終了まで)	B	B
	清掃業務	清掃は確実にされているか	B	B
	警備業務	業務が計画書に基づいて実施されているか 不審者に対する対応マニュアルが整備・保管されているか 不審者等の出現時に、直ちに措置を講じたか 鍵の管理は適切か	B	B
外構施設	点検・保守は確実にされているか	B	B	

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年5月

	植物管理	剪定時期等は適切か 四季の植栽は適切か	B	B
	労働環境	労働環境の変更がある場合、内容を変更した労働環境報告書を提出したか	B	B
	総括	業務の履行状況に関する評価	B	B
Ⅱ サービスの質	運営状況	開館時間や休館日などの運営状況は適切か	B	B
	使用許可	申請受付の管理や使用許可等の状況は適切か	B	B
	苦情対応	意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映しているか	B	B
	サービス向上	利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	B	B
	利用促進策	利用者数や稼働率等を高める取組が行われているか	B	B
	利用促進策	利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	B	B
	利用促進策	開館時間・休館日、施設利用手続(例:予約方法や利用区分)等で、サービス向上への取組が行われているか	B	B
	市民参加等	市民参加・市民協働への取組を行い、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	地域等との連携	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	職員研修	職員の資質や能力向上を図る研修等の取組が行われているか	B	B
	提案事業	提案事業の計画書・報告書は提出したか 事業計画に基づいて確実に実施されているか	B	B
	自主事業	自主事業の計画書・報告書は提出したか 選定時に「実施する」と提案していた自主事業は確実に実施されているか	B	A
	利用者アンケート	利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者の満足度やニーズを積極的に把握し、結果を反映する仕組みを確立しているか 利用者の満足度を高める工夫を行っているか	B	B
総括	サービスの質に関する評価	B	B	
Ⅲ 収支等	収支状況	指定管理料の範囲内(収支計画に沿った内容)で運営が行われているか	B	B
	経費節減の取組	収入増加のための取組を実施しているか 経費節減に向けた取組を実施しているか	B	B
	総括	収支状況等に関する評価	B	B

総合評価 (指定管理者)	前橋市と連絡・連携を取りながら、年間を通じて立体駐車場の適正な入出庫管理を実施できた。また、新たな試みとしてスポーツ教室事業を開催した。	評価結果
		B
総合コメント (施設所管課)	協定書及びマニュアルを遵守し今後も利用者の増加及びサービス向上に努力されたい。	評価結果
		B

※評価結果は、各欄の適否と総合コメントを総合的に勘案して、「A・B・C・D」を記載すること。

A(優良)	協定書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である
B(良好)	協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である
C(課題含)	協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある
D(要改善)	協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年5月

施設所管課	農政部 農政課
施設名	前橋市地産地消センター
指定管理期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日
指定管理者	前橋市農業協同組合
指定管理料	年額3,815,000円(総額19,075,000円)
設置目的	農産物加工による起業活動を支援するとともに、農産物加工体験や技術研修等を通じて地域農業への理解を深めることを目的とする。
業務内容	(1) 施設の利用に関する業務、(2) 施設の使用料の収納事務、(3) 施設の利用に伴う利用者への便宜供与、(4) 施設の保全に関する業務(5) 前4号の業務を適正に行うために必要なこの協定に定める公の施設の管理に関する協定書(業務仕様書を含む)に定める業務

主な成果	令和6年度も前年に引き続き、市民グループによる味噌づくり、市内グループ・サークル等による料理講習、女性協や女性大学による料理講習会などを行うことができました。
------	---

評価項目		自己評価	所管課評価	
I 業務の履行状況	利用料金の取扱い	利用料金の取扱い(徴収、減免、還付などの管理)は適切か	B	B
	経理区分	指定管理料は独立した会計(経理区分)で適切に管理されているか 釣銭等現金の管理は適切か	B	B
	業務執行体制	事業計画書に沿った職員を配置しているか 必要な資格、経験を有する職員を確保しているか 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であるか	B	B
	法令遵守	法令等(労働関係法令など)を遵守しているか	B	B
	暴力団等排除	条例や施行規則、基本指針、協定書等で定める暴力団等排除の取り組みは適切か	B	B
	報告書の提出	事業計画書・収支予算書は提出されたか 損害賠償責任保険など付保している保険を市に報告しているか(更新含む) 代表者等の交代時や法人格等の変更時、共同企業体の構成員変更時などにおける市への報告は適切か(報告時期、内容など)	B	B
	連絡体制	市と指定管理者で十分に連絡がなされているか	B	B
	緊急時対応	緊急事態発生時の対処マニュアル(緊急連絡網掲示を含む)が整備、保管されているか 緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか 事故等の報告書が提出されたか	B	B
	個人情報保護	個人情報保護規定の遵守、管理は適切か	B	B
	指定管理の交代時	指定管理期間の満了等で交代する場合、市の指示に従い、新たな指定管理者となる団体と誠実に業務の引継ぎを実施したか	B	B
	苦情対応	苦情や緊急事態発生時の対応(準備)の内容は適切に行われているか	B	B
	点検保守	点検・保守は確実に実行されているか 法定点検、検査は専任資格者の責任によって計画・実施されているか 整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか(事業期間終了まで)	B	B
	清掃業務	清掃は確実に実行されているか	C	B
	警備業務	業務が計画書に基づいて実施されているか 不審者に対する対応マニュアルが整備・保管されているか 不審者等の出現時に、直ちに措置を講じたか 鍵の管理は適切か	B	B
	外構施設	点検・保守は確実に実行されているか	B	B
	植物管理	剪定時期等は適切か 四季の植栽は適切か	B	B
労働環境	労働環境の変更がある場合、内容を変更した労働環境報告書を提出したか	B	B	
総括	業務の履行状況に関する評価	B	B	

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年5月

Ⅱ サービスの質	運営状況	開館時間や休館日などの運営状況は適切か	B	B
	使用許可	申請受付の管理や使用許可等の状況は適切か	B	B
	苦情対応	意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映しているか	B	B
	サービス向上	利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	B	B
	利用促進策	利用者数や稼働率等を高める取組が行われているか	C	C
	利用促進策	利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	C	C
	利用促進策	開館時間・休館日、施設利用手続(例:予約方法や利用区分)等で、サービス向上への取組が行われているか	B	B
	市民参加等	市民参加・市民協働への取組を行い、公の施設の効用を発揮しているか	B	C
	地域等との連携	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	職員研修	職員の資質や能力向上を図る研修等の取組が行われているか	B	B
	提案事業	提案事業の計画書・報告書は提出したか 事業計画に基づいて確実に実施されているか	B	B
	自主事業	自主事業の計画書・報告書は提出したか 選定時に「実施する」と提案していた自主事業は確実に実施されているか	B	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者の満足度やニーズを積極的に把握し、結果を反映する仕組みを確立しているか 利用者の満足度を高める工夫を行っているか	C	C
総括		サービスの質に関する評価	B	B
Ⅲ 収支等	収支状況	指定管理料の範囲内(収支計画に沿った内容)で運営が行われているか	B	B
	経費節減の取組	収入増加のための取組を実施しているか 経費節減に向けた取組を実施しているか	B	B
	総括		収支状況等に関する評価	B

総合評価 (指定管理者)	<p>コロナ禍も落ち着いてきており、多くの市民の方にご利用いただくことができました。令和7年度も、感染対策・衛生管理・環境美化を行いながら管理を行いたいと考えております。</p>	評価結果
		B
総合コメント (施設所管課)	<p>昨年度よりも日常の清掃が行き届いています。また、随所に新しい施設担当者がより利用しやすい施設にしようと工夫していることを感じます。夏季などの一般利用が減少する時期に市民向けの自主事業などの開催を検討するなど、施設のさらなる周知や利用率向上に向けた取組をお願いします。</p>	評価結果
		B

※評価結果は、各欄の適否と総合コメントを総合的に勘案して、「B・C・D」を記載すること。

A(優良)	協定書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である
B(良好)	協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である
C(課題含)	協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある
D(要改善)	協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年4月

施設所管課	農政部 農政課
施設名	前橋市粕川農産物加工施設
指定管理期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日
指定管理者	株式会社ミツミファーム
指定管理料	年額3,200,000円(総額16,000,000円)
設置目的	農産物加工による起業活動を支援するとともに、農産物加工体験や技術研修等を通じて地域農業への理解を深めることを目的とする。
業務内容	(1) 施設の利用に関する業務、(2) 施設の使用料の収納事務、(3) 施設の利用に伴う利用者への便宜供与、(4) 施設の保全に関する業務(5) 前4号の業務を適正に行うために必要なこの協定に定める公の施設の管理に関する協定書(業務仕様書を含む)に定める業務

主な成果	自主事業による施設利用が前年より増えた。利用者数や稼働率等を高める為、利用案内や広報活動の取組を行ったがなかなか結果に結びつけることができなかった。 施設管理については、施設内外(敷地内)適正に管理できた。
------	--

評価項目		自己評価	所管課評価	
I 業務の履行状況	利用料金の取扱い	利用料金の取扱い(徴収、減免、還付などの管理)は適切か	B	B
	経理区分	指定管理料は独立した会計(経理区分)で適切に管理されているか 釣銭等現金の管理は適切か	B	B
	業務執行体制	事業計画書に沿った職員を配置しているか 必要な資格、経験を有する職員を確保しているか 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であるか	B	B
	法令遵守	法令等(労働関係法令など)を遵守しているか	B	B
	暴力団等排除	条例や施行規則、基本指針、協定書等で定める暴力団等排除の取り組みは適切か	B	B
	報告書の提出	事業計画書・収支予算書は提出されたか 損害賠償責任保険など付保している保険を市に報告しているか(更新含む) 代表者等の交代時や法人格等の変更時、共同企業体の構成員変更時などにおける市への報告は適切か(報告時期、内容など)	B	B
	連絡体制	市と指定管理者で十分に連絡がなされているか	B	B
	緊急時対応	緊急事態発生時の対処マニュアル(緊急連絡網掲示を含む)が整備、保管されているか 緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか 事故等の報告書が提出されたか	B	B
	個人情報保護	個人情報保護規定の遵守、管理は適切か	B	B
	指定管理の交代時	指定管理期間の満了等で交代する場合、市の指示に従い、新たな指定管理者となる団体と誠実に業務の引継ぎを実施したか	/	/
	苦情対応	苦情や緊急事態発生時の対応(準備)の内容は適切に行われているか	B	B
	点検保守	点検・保守は確実に実行されているか 法定点検、検査は専任資格者の責任によって計画・実施されているか 整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか(事業期間終了まで)	B	B
	清掃業務	清掃は確実に実行されているか	B	B
	警備業務	業務が計画書に基づいて実施されているか 不審者に対する対応マニュアルが整備・保管されているか 不審者等の出現時に、直ちに措置を講じたか 鍵の管理は適切か	B	B
外構施設	点検・保守は確実に実行されているか	B	B	

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年4月

	植物管理	剪定時期等は適切か 四季の植栽は適切か	B	B
	労働環境	労働環境の変更がある場合、内容を変更した労働環境報告書を提出したか	B	B
	総括	業務の履行状況に関する評価	B	B
Ⅱ サービスの質	運営状況	開館時間や休館日などの運営状況は適切か	B	B
	使用許可	申請受付の管理や使用許可等の状況は適切か	B	B
	苦情対応	意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映しているか	B	B
	サービス向上	利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	B	B
	利用促進策	利用者数や稼働率等を高める取組が行われているか	C	C
	利用促進策	利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	C	C
	利用促進策	開館時間・休館日、施設利用手続(例:予約方法や利用区分)等で、サービス向上への取組が行われているか	B	B
	市民参加等	市民参加・市民協働への取組を行い、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	地域等との連携	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	職員研修	職員の資質や能力向上を図る研修等の取組が行われているか	B	B
	提案事業	提案事業の計画書・報告書は提出したか 事業計画に基づいて確実に実施されているか	B	B
	自主事業	自主事業の計画書・報告書は提出したか 選定時に「実施する」と提案していた自主事業は確実に実施されているか	B	B
利用者アンケート	利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者の満足度やニーズを積極的に把握し、結果を反映する仕組みを確立しているか 利用者の満足度を高める工夫を行っているか	B	C	
	総括	サービスの質に関する評価	B	B
Ⅲ 収支等	収支状況	指定管理料の範囲内(収支計画に沿った内容)で運営が行われているか	B	B
	経費節減の取組	収入増加のための取組を実施しているか 経費節減に向けた取組を実施しているか	B	C
	総括	収支状況等に関する評価	B	B

総合評価 (指定管理者)	利用者が安心・安全で施設を利用できるように点検保守・清掃業務を行った。利用者促進の活動が不十分なところは改善したい。1月・2月は施設利用(自主事業)が活発になるので、施設の維持管理により一層努めた。	評価結果
		B
総合コメント (施設所管課)	施設全体の清掃が行き届き、備品などの管理も適切に行われています。また、マニュアルが整備されており、設備の使用方法も分かりやすくなっています。施設の一般利用が年々減少しています。今後施設を維持していくため、お互いに知恵を出し合い、残り2年間の利用率の向上を目指しましょう。	評価結果
		B

※評価結果は、各欄の適否と総合コメントを総合的に勘案して、「A・B・C・D」を記載すること。

- A(優良) 協定書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である
- B(良好) 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である
- C(課題含) 協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある
- D(要改善) 協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年5月

施設所管課	農政部 農政課
施設名	前橋市富士見農産物加工施設
指定管理期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日
指定管理者	前橋市農業協同組合
指定管理料	年額3,300,000円(総額16,500,000円)
設置目的	農産物加工による起業活動を支援するとともに、農産物加工体験や技術研修等を通じて地域農業への理解を深めることを目的とする。
業務内容	(1) 施設の利用に関する業務、(2) 施設の使用料の収納事務、(3) 施設の利用に伴う利用者への便宜供与、(4) 施設の保全に関する業務(5) 前4号の業務を適正に行うために必要なこの協定に定める公の施設の管理に関する協定書(業務仕様書を含む)に定める業務

主な成果	味噌加工については、指導をしてきた施設担当者の交代による影響もなく、例年どおり実施できた。
	施設の今後の在り方を検討していくため、利用実態の調査や利用者アンケートなどを実施した。

評価項目		自己評価	所管課評価	
I 業務の履行状況	利用料金の取扱い	利用料金の取扱い(徴収、減免、還付などの管理)は適切か	B	B
	経理区分	指定管理料は独立した会計(経理区分)で適切に管理されているか 釣銭等現金の管理は適切か	B	B
	業務執行体制	事業計画書に沿った職員を配置しているか 必要な資格、経験を有する職員を確保しているか 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であるか	B	B
	法令遵守	法令等(労働関係法令など)を遵守しているか	B	B
	暴力団等排除	条例や施行規則、基本指針、協定書等で定める暴力団等排除の取り組みは適切か	B	B
	報告書の提出	事業計画書・収支予算書は提出されたか 損害賠償責任保険など付保している保険を市に報告しているか(更新含む) 代表者等の交代時や法人格等の変更時、共同企業体の構成員変更時などにおける市への報告は適切か(報告時期、内容など)	B	B
	連絡体制	市と指定管理者で十分に連絡がなされているか	B	B
	緊急時対応	緊急事態発生時の対処マニュアル(緊急連絡網掲示を含む)が整備、保管されているか 緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか 事故等の報告書が提出されたか	B	B
	個人情報保護	個人情報保護規定の遵守、管理は適切か	B	B
	指定管理の交代時	指定管理期間の満了等で交代する場合、市の指示に従い、新たな指定管理者となる団体と誠実に業務の引継ぎを実施したか	/	/
	苦情対応	苦情や緊急事態発生時の対応(準備)の内容は適切に行われているか	B	B
	点検保守	点検・保守は確実に実行されているか 法定点検、検査は専任資格者の責任によって計画・実施されているか 整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか(事業期間終了まで)	B	B
	清掃業務	清掃は確実に実行されているか	B	B
	警備業務	業務が計画書に基づいて実施されているか 不審者に対する対応マニュアルが整備・保管されているか 不審者等の出現時に、直ちに措置を講じたか 鍵の管理は適切か	B	B
	外構施設	点検・保守は確実に実行されているか	B	B
	植物管理	剪定時期等は適切か 四季の植栽は適切か	B	B
	労働環境	労働環境の変更がある場合、内容を変更した労働環境報告書を提出したか	B	B
総括	業務の履行状況に関する評価	B	B	

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年5月

Ⅱ サービスの質	運営状況	開館時間や休館日などの運営状況は適切か	B	B
	使用許可	申請受付の管理や使用許可等の状況は適切か	B	B
	苦情対応	意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映しているか	B	B
	サービス向上	利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	B	B
	利用促進策	利用者数や稼働率等を高める取組が行われているか	C	B
	利用促進策	利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	C	C
	利用促進策	開館時間・休館日、施設利用手続(例:予約方法や利用区分)等で、サービス向上への取組が行われているか	B	B
	市民参加等	市民参加・市民協働への取組を行い、公の施設の効用を発揮しているか	C	C
	地域等との連携	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	職員研修	職員の資質や能力向上を図る研修等の取組が行われているか	B	B
	提案事業	提案事業の計画書・報告書は提出したか 事業計画に基づいて確実に実施されているか	B	B
	自主事業	自主事業の計画書・報告書は提出したか 選定時に「実施する」と提案していた自主事業は確実に実施されているか	B	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者の満足度やニーズを積極的に把握し、結果を反映する仕組みを確立しているか 利用者の満足度を高める工夫を行っているか	B	B
総括		サービスの質に関する評価	B	B
Ⅲ 収支等	収支状況	指定管理料の範囲内(収支計画に沿った内容)で運営が行われているか	B	B
	経費節減の取組	収入増加のための取組を実施しているか 経費節減に向けた取組を実施しているか	B	B
	総括		収支状況等に関する評価	B

総合評価 (指定管理者)	味噌加工については計画通り実行できたが、肉加工は機械が壊れたことにより一時中断となってしまった。設備や備品の老朽化が進んでいるため、日常の点検をこまめに行い、事業への影響が最小限に抑えられるよう努めたい。	評価結果
		B
総合コメント (施設所管課)	施設全体が老朽化する中でも、機器の適切な取り扱いや高い頻度の清掃を実施することで、衛生的に施設管理をしています。また、修繕などの問題が発生した場合には迅速な報告と応急処置を実施しています。今後も密に連携を図りながら、健全な運営に努めていきましょう。	評価結果
		B

※評価結果は、各欄の適否と総合コメントを総合的に勘案して、「A・B・C・D」を記載すること。

A(優良)	協定書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である
B(良好)	協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である
C(課題含)	協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある
D(要改善)	協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年5月

施設所管課	建設部 道路管理課
施設名	群馬総社駅前駐車場ほか13施設
指定管理期間	令和5年4月1日～令和8年3月31日
指定管理者	公益財団法人前橋市まちづくり公社
指定管理料	令和6年度 82,383,000円 (総額 246,803,000円)
設置目的	駐輪場: 自転車等の駐車秩序を確立するとともに自転車等の利用者の利便性を供する。 駐車場: 道路交通の円滑化と市民の利便性を図る。
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・駐輪場及び駐車場の運営に関する業務 ・駐輪場及び駐車場の施設及び設備の維持管理に関する業務 ・その他市長が定める業務

主な成果	各駐車場内の点検強化により、危険箇所(陥没等)や雨漏りの情報等を前橋市と共有することで改善を図れた。 長期保管自転車の撤去を定期的を実施し、駐輪場の適正運用に努めた。 駐車場の適正な入出庫管理を実施した。
------	--

評価項目		自己評価	所管課評価	
I 業務の履行状況	利用料金の取扱い	利用料金の取扱い(徴収、減免、還付などの管理)は適切か	B	B
	経理区分	指定管理料は独立した会計(経理区分)で適切に管理されているか 釣銭等現金の管理は適切か	B	B
	業務執行体制	事業計画書に沿った職員を配置しているか 必要な資格、経験を有する職員を確保しているか 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であるか	B	B
	法令遵守	法令等(労働関係法令など)を遵守しているか	B	B
	暴力団等排除	条例や施行規則、基本指針、協定書等で定める暴力団等排除の取り組みは適切か	B	B
	報告書の提出	事業計画書・収支予算書は提出されたか 損害賠償責任保険など付保している保険を市に報告しているか(更新含む) 代表者等の交代時や法人格等の変更時、共同企業体の構成員変更時などにおける市への報告は適切か(報告時期、内容など)	B	B
	連絡体制	市と指定管理者で十分に連絡がなされているか	B	B
	緊急時対応	緊急事態発生時の対処マニュアル(緊急連絡網掲示を含む)が整備、保管されているか 緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか 事故等の報告書が提出されたか	B	B
	個人情報保護	個人情報保護規定の遵守、管理は適切か	B	B
	指定管理の交代時	指定管理期間の満了等で交代する場合、市の指示に従い、新たな指定管理者となる団体と誠実に業務の引継ぎを実施したか	/	/
	苦情対応	苦情や緊急事態発生時の対応(準備)の内容は適切に行われているか	B	B
	点検保守	点検・保守は確実にされているか 法定点検、検査は専任資格者の責任によって計画・実施されているか 整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか(事業期間終了まで)	B	B
	清掃業務	清掃は確実にされているか	B	B
	警備業務	業務が計画書に基づいて実施されているか 不審者に対する対応マニュアルが整備・保管されているか 不審者等の出現時に、直ちに措置を講じたか 鍵の管理は適切か	B	B
外構施設	点検・保守は確実にされているか	B	B	

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年5月

	植物管理	剪定時期等は適切か 四季の植栽は適切か	B	B
	労働環境	労働環境の変更がある場合、内容を変更した労働環境報告書を提出したか	B	B
総括		業務の履行状況に関する評価	B	B
Ⅱ サービスの質	運営状況	開館時間や休館日などの運営状況は適切か	B	B
	使用許可	申請受付の管理や使用許可等の状況は適切か	B	B
	苦情対応	意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映しているか	B	B
	サービス向上	利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	B	B
	利用促進策	利用者数や稼働率等を高める取組が行われているか	B	B
	利用促進策	利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	B	B
	利用促進策	開館時間・休館日、施設利用手続(例:予約方法や利用区分)等で、サービス向上への取組が行われているか	B	B
	市民参加等	市民参加・市民協働への取組を行い、公の施設の効用を発揮しているか	/	/
	地域等との連携	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を発揮しているか	/	/
	職員研修	職員の資質や能力向上を図る研修等の取組が行われているか	B	B
	提案事業	提案事業の計画書・報告書は提出したか 事業計画に基づいて確実に実施されているか	B	B
	自主事業	自主事業の計画書・報告書は提出したか 選定時に「実施する」と提案していた自主事業は確実に実施されているか	B	B
利用者アンケート	利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者の満足度やニーズを積極的に把握し、結果を反映する仕組みを確立しているか 利用者の満足度を高める工夫を行っているか	B	B	
総括		サービスの質に関する評価	B	B
Ⅲ 収支等	収支状況	指定管理料の範囲内(収支計画に沿った内容)で運営が行われているか	B	B
	経費節減の取組	収入増加のための取組を実施しているか 経費節減に向けた取組を実施しているか	B	B
	総括		収支状況等に関する評価	B

総合評価 (指定管理者)	接客力向上のため、窓口担当職員への研修を実施し、カスタマーサービスの向上に努めるとともに、自主事業(市内ツーリング企画)を展開し、自転車利用の促進に寄与した。	評価結果
		B
総合コメント (施設所管課)	指定管理協定締結後初となるキャッシュレス決済機能の導入に際して、十分に準備をしてトラブルなく運用開始できた。施設利用者がストレスなく満足に利用していただけるよう、今後も窓口職員への研修等により、サービスの向上に努めていただきたい。施設管理及び運営上、大小多くの問題やトラブルがあったが、速やかに当課へ報告を行い、細やかに連携を図り、問題解決にあたることができた。今後も、利用者のニーズに応じて変化を要するところもあるが、柔軟な対応を期待したい。	評価結果
		B

※評価結果は、各欄の適否と総合コメントを総合的に勘案して、「A・B・C・D」を記載すること。

- | | |
|---------------|-------------------------------|
| A(優良) | 協定書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である |
| B(良好) | 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である |
| C(課題含) | 協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある |
| D(要改善) | 協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である |

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年5月

施設所管課	建設部 公園管理事務所
施設名	前橋市中央児童遊園
指定管理期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
指定管理者	Made in MAEBASHIコンソーシアム共同企業体
指定管理料	令和6年度 年額 45,530,000円 (総額 190,056,700円)
設置目的	児童に健全なる遊びを与えその健康の増進を図ることを目的として中央児童遊園を設置する。
業務内容	(1)施設の運営に関する業務 (2)施設、設備の維持管理(施設の修繕及び簡易な整備を含む。)に関する業務 (3)前2号の業務を適正に行うに必要なこの協定に定める業務

主な成果	開園70周年を記念するオリジナル商品の開発や夜間開園等の自主事業を多数開催し、利用者サービスを向上した。 当施設に対して、ぐんま街・人・建築顕彰会主催「第13回ぐんま街・人・建築大賞」を受賞した。 SNSを利用した情報発信とともに、TV・WEB等の取材協力により、当施設の認知度向上に寄与した。
------	---

評価項目		自己評価	所管課評価	
I 業務 の 履 行 状 況	利用料金の取扱い	利用料金の取扱い(徴収、減免、還付などの管理)は適切か	B	B
	経理区分	指定管理料は独立した会計(経理区分)で適切に管理されているか 釣銭等現金の管理は適切か	B	B
	業務執行体制	事業計画書に沿った職員を配置しているか 必要な資格、経験を有する職員を確保しているか 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であるか	B	B
	法令遵守	法令等(労働関係法令など)を遵守しているか	B	B
	暴力団等排除	条例や施行規則、基本指針、協定書等で定める暴力団等排除の取り組みは適切か	B	B
	報告書の提出	事業計画書・収支予算書は提出されたか 損害賠償責任保険など付保している保険を市に報告しているか(更新含む) 代表者等の交代時や法人格等の変更時、共同企業体の構成員変更時などにおける市への報告は適切か(報告時期、内容など)	B	B
	連絡体制	市と指定管理者で十分に連絡がなされているか	B	B
	緊急時対応	緊急事態発生時の対処マニュアル(緊急連絡網掲示を含む)が整備、保管されているか 緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか 事故等の報告書が提出されたか	B	B
	個人情報保護	個人情報保護規定の遵守、管理は適切か	B	B
	指定管理の交代時	指定管理期間の満了等で交代する場合、市の指示に従い、新たな指定管理者となる団体と誠実に業務の引継ぎを実施したか		
	苦情対応	苦情や緊急事態発生時の対応(準備)の内容は適切に行われているか	B	B
	点検保守	点検・保守は確実に行われているか 法定点検、検査は専任資格者の責任によって計画・実施されているか 整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか(事業期間終了まで)	A	A
	清掃業務	清掃は確実に行われているか	A	A
	警備業務	業務が計画書に基づいて実施されているか 不審者に対する対応マニュアルが整備・保管されているか 不審者等の出現時に、直ちに措置を講じたか 鍵の管理は適切か	B	B
	外構施設	点検・保守は確実に行われているか	B	B
植物管理	剪定時期等は適切か 四季の植栽は適切か	B	B	
労働環境	労働環境の変更がある場合、内容を変更した労働環境報告書を提出したか	B	B	
総括	業務の履行状況に関する評価	B	B	

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年5月

Ⅱ サービスの質	運営状況	開館時間や休館日などの運営状況は適切か	A	A
	使用許可	申請受付の管理や使用許可等の状況は適切か	B	B
	苦情対応	意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映しているか	B	B
	サービス向上	利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	A	A
	利用促進策	利用者数や稼働率等を高める取組が行われているか	A	A
	利用促進策	利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	A	A
	利用促進策	開館時間・休館日、施設利用手続(例:予約方法や利用区分)等で、サービス向上への取組が行われているか	B	B
	市民参加等	市民参加・市民協働への取組を行い、公の施設の効用を發揮しているか	B	B
	地域等との連携	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を發揮しているか	B	B
	職員研修	職員の資質や能力向上を図る研修等の取組が行われているか	B	B
	提案事業	提案事業の計画書・報告書は提出したか 事業計画に基づいて確実に実施されているか	B	B
	自主事業	自主事業の計画書・報告書は提出したか 選定時に「実施する」と提案していた自主事業は確実に実施されているか	A	A
	利用者アンケート	利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者の満足度やニーズを積極的に把握し、結果を反映する仕組みを確立しているか 利用者の満足度を高める工夫を行っているか	B	B
総括		サービスの質に関する評価	B	B
Ⅲ 収支等	収支状況	指定管理料の範囲内(収支計画に沿った内容)で運営が行われているか	B	B
	経費節減の取組	収入増加のための取組を実施しているか 経費節減に向けた取組を実施しているか	B	B
	総括		収支状況等に関する評価	B

総合評価 (指定管理者)	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間開園イベント「るなばDEない」と等の自主事業を開催。11月には70周年記念のため、オリジナル賞品を開発、販売し、利用者サービスの向上を図った。 ・InstagramやFacebookなどの情報発信を強化し、当施設の認知度向上を図った。 ・飛行塔や豆汽車等の大型遊器具の不具合が頻繁に発生しているが、市及び遊具メーカーと都度報告、協議を行い、対応した。 	評価結果	B
総合コメント (施設所管課)	<ul style="list-style-type: none"> ・各種自主事業について、これまでの実施内容に加え、市内ホテルや店舗、中心市街地との連携事業もを行い、中央児童遊園の魅力発信に精力的に取り組んだ。 ・大型遊器具の故障や補修に運休が度々あるなかで、来園者の満足度が低下しないよう、マルシェ等のイベントコンテンツを増やし対応していた。 	評価結果	B

※評価結果は、各欄の適否と総合コメントを総合的に勘案して、「A・B・C・D」を記載すること。

A(優良)	協定書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である
B(良好)	協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である
C(課題含)	協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある
D(要改善)	協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年5月

施設所管課	建設部 公園管理事務所
施設名	温水利用健康づくり施設(あいのやまの湯)
指定管理期間	令和5年4月1日～令和11年3月31日
指定管理者	コーエイ株式会社
指定管理料	令和6年度 年額60,215,000円(総額522,677,000円)
設置目的	安全、安心の運営を行い、市民の健康保持、福祉の増進を図るため
業務内容	あいのやまの湯に関する業務、施設及び設備維持管理に関する業務

主な成果	令和6年6月1日～6月30日「ホテル・あじさいフェア」の実施
	毎月の集客催事

評価項目		自己評価	所管課評価	
I 業務の履行状況	利用料金の取扱い	利用料金の取扱い(徴収、減免、還付などの管理)は適切か	B	B
	経理区分	指定管理料は独立した会計(経理区分)で適切に管理されているか 釣銭等現金の管理は適切か	B	B
	業務執行体制	事業計画書に沿った職員を配置しているか 必要な資格、経験を有する職員を確保しているか 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であるか	B	B
	法令遵守	法令等(労働関係法令など)を遵守しているか	B	B
	暴力団等排除	条例や施行規則、基本指針、協定書等で定める暴力団等排除の取り組みは適切か	A	B
	報告書の提出	事業計画書・収支予算書は提出されたか 損害賠償責任保険など付保している保険を市に報告しているか(更新含む) 代表者等の交代時や法人格等の変更時、共同企業体の構成員変更時などにおける市への報告は適切か(報告時期、内容など)	B	B
	連絡体制	市と指定管理者で十分に連絡がなされているか	B	B
	緊急時対応	緊急事態発生時の対処マニュアル(緊急連絡網掲示を含む)が整備、保管されているか 緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか 事故等の報告書が提出されたか	B	B
	個人情報保護	個人情報保護規定の遵守、管理は適切か	B	B
	指定管理の交代時	指定管理期間の満了等で交代する場合、市の指示に従い、新たな指定管理者となる団体と誠実に業務の引継ぎを実施したか	—	—
	苦情対応	苦情や緊急事態発生時の対応(準備)の内容は適切に行われているか	B	B
	点検保守	点検・保守は確実に実施されているか 法定点検、検査は専任資格者の責任によって計画・実施されているか 整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか(事業期間終了まで)	B	B
	清掃業務	清掃は確実に実施されているか	B	B
	警備業務	業務が計画書に基づいて実施されているか 不審者に対する対応マニュアルが整備・保管されているか 不審者等の出現時に、直ちに措置を講じたか 鍵の管理は適切か	B	B
外構施設	点検・保守は確実に実施されているか	B	B	

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年5月

	植物管理	剪定時期等は適切か 四季の植栽は適切か	B	B
	労働環境	労働環境の変更がある場合、内容を変更した労働環境報告書を提出したか	B	B
総括		業務の履行状況に関する評価	B	B
Ⅱ サービスの質	運営状況	開館時間や休館日などの運営状況は適切か	B	B
	使用許可	申請受付の管理や使用許可等の状況は適切か	B	B
	苦情対応	意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映しているか	B	B
	サービス向上	利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	B	B
	利用促進策	利用者数や稼働率等を高める取組が行われているか	B	B
	利用促進策	利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	C	B
	利用促進策	開館時間・休館日、施設利用手続(例:予約方法や利用区分)等で、サービス向上への取組が行われているか	B	B
	市民参加等	市民参加・市民協働への取組を行い、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	地域等との連携	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を発揮しているか	B	A
	職員研修	職員の資質や能力向上を図る研修等の取組が行われているか	B	B
	提案事業	提案事業の計画書・報告書は提出したか 事業計画に基づいて確実に実施されているか	B	B
	自主事業	自主事業の計画書・報告書は提出したか 選定時に「実施する」と提案していた自主事業は確実に実施されているか	B	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者の満足度やニーズを積極的に把握し、結果を反映する仕組みを確立しているか 利用者の満足度を高める工夫を行っているか	B	B
総括		サービスの質に関する評価	B	B
Ⅲ 収支等	収支状況	指定管理料の範囲内(収支計画に沿った内容)で運営が行われているか	B	B
	経費節減の取組	収入増加のための取組を実施しているか 経費節減に向けた取組を実施しているか	B	B
	総括		収支状況等に関する評価	B

総合評価 (指定管理者)	R7年4月-9月の半年間の営業であったが、毎月率で前年比数値(入館者数等)と比較し概ね10%前後UPの数値を残すことが出来た事、及び大きな事件事故等もなく運営できたこと前橋市及び公園管理事務所の方々へ感謝致します。概ね11ヶ月の休館の予定だが、大きな課題としてはいかに一旦離れたお客様を呼び戻すかを第一にPRをしていきたい。ご意見やご協力を頂くことも増えると思いますが、どうぞ宜しくお願い申し上げます。	評価結果
		B
総合コメント (施設所管課)	事業計画書に基づき着実に業務を履行している。6月には菰荻公園で「ホテル・あじさいフェア」を指定管理者が主催で実施。隣接する農産物直売所「味菜」と協力し、利用促進及び地域の活性化に貢献した。改修工事に伴い10月から休館となったが、工事業者や市と連携し、令和7年9月頃の再開に向けて順調に進めている。再開時には集客が一番の課題になるが、利用促進の取り組みに期待したい。	評価結果
		B

※評価結果は、各欄の適否と総合コメントを総合的に勘案して、「A・B・C・D」を記載すること。

- A(優良) 協定書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である
- B(良好) 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である
- C(課題含) 協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある
- D(要改善) 協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年5月

施設所管課	文化スポーツ観光部観光政策課
施設名	粕川温泉元気ランド
指定管理期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日
指定管理者	コーエイ株式会社
指定管理料	年額64,573,543円 (総額 円)
設置目的	安全・安心の運営を行い、市民の健康保持、福祉の増進を図るため
業務内容	粕川温泉元気ランドに関する業務、施設及び設備維持管理に関する業務

主な成果	適正な施設の維持管理に努めました。
	閉店した農産物直売所の機能を補完するため、温泉施設内に直売所機能を持たせました。

評価項目		自己評価	所管課評価	
I 業務の履行状況	利用料金の取扱い	利用料金の取扱い(徴収、減免、還付などの管理)は適切か	B	B
	経理区分	指定管理料は独立した会計(経理区分)で適切に管理されているか 釣銭等現金の管理は適切か	B	B
	業務執行体制	事業計画書に沿った職員を配置しているか 必要な資格、経験を有する職員を確保しているか 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であるか	B	B
	法令遵守	法令等(労働関係法令など)を遵守しているか	B	B
	暴力団等排除	条例や施行規則、基本指針、協定書等で定める暴力団等排除の取り組みは適切か	B	B
	報告書の提出	事業計画書・収支予算書は提出されたか 損害賠償責任保険など付保している保険を市に報告しているか(更新含む) 代表者等の交代時や法人格等の変更時、共同企業体の構成員変更時などにおける市への報告は適切か(報告時期、内容など)	B	B
	連絡体制	市と指定管理者で十分に連絡がなされているか	B	B
	緊急時対応	緊急事態発生時の対処マニュアル(緊急連絡網掲示を含む)が整備、保管されているか 緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか 事故等の報告書が提出されたか	A	A
	個人情報保護	個人情報保護規定の遵守、管理は適切か	B	B
	指定管理の交代時	指定管理期間の満了等で交代する場合、市の指示に従い、新たな指定管理者となる団体と誠実に業務の引継ぎを実施したか	/	/
	苦情対応	苦情や緊急事態発生時の対応(準備)の内容は適切に行われているか	B	B
	点検保守	点検・保守は確実にされているか 法定点検、検査は専任資格者の責任によって計画・実施されているか 整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか(事業期間終了まで)	B	B
	清掃業務	清掃は確実にされているか	B	B
	警備業務	業務が計画書に基づいて実施されているか 不審者に対する対応マニュアルが整備・保管されているか 不審者等の出現時に、直ちに措置を講じたか 鍵の管理は適切か	B	B
	外構施設	点検・保守は確実にされているか	B	B
	植物管理	剪定時期等は適切か 四季の植栽は適切か	B	B
	労働環境	労働環境の変更がある場合、内容を変更した労働環境報告書を提出したか	B	B
総括		業務の履行状況に関する評価		
		B	B	

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年5月

Ⅱ サービスの質	運営状況	開館時間や休館日などの運営状況は適切か	B	B
	使用許可	申請受付の管理や使用許可等の状況は適切か	B	B
	苦情対応	意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映しているか	B	B
	サービス向上	利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	B	B
	利用促進策	利用者数や稼働率等を高める取組が行われているか	B	B
	利用促進策	利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	B	B
	利用促進策	開館時間・休館日、施設利用手続(例:予約方法や利用区分)等で、サービス向上への取組が行われているか	B	B
	市民参加等	市民参加・市民協働への取組を行い、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	地域等との連携	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を発揮しているか	A	A
	職員研修	職員の資質や能力向上を図る研修等の取組が行われているか	B	B
	提案事業	提案事業の計画書・報告書は提出したか 事業計画に基づいて確実に実施されているか	B	B
	自主事業	自主事業の計画書・報告書は提出したか 選定時に「実施する」と提案していた自主事業は確実に実施されているか	B	B
利用者アンケート	利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者の満足度やニーズを積極的に把握し、結果を反映する仕組みを確立しているか 利用者の満足度を高める工夫を行っているか	B	B	
総括		サービスの質に関する評価	B	B
Ⅲ 収支等	収支状況	指定管理料の範囲内(収支計画に沿った内容)で運営が行われているか	B	B
	経費節減の取組	収入増加のための取組を実施しているか 経費節減に向けた取組を実施しているか	B	B
	総括		収支状況等に関する評価	B

総合評価 (指定管理者)	<p>今年度は、あいのやまの湯の改修工事休館もあることから、粕川の営業に支障が出ないよう機械修繕や安全管理に尽力いたしました。特に避難訓練では、前橋東消防の方を招いて避難や消火器の使い方をレクチャーいただきました。</p> <p>営業面では元気ランドの敷地内にある粕川直売所が閉店し、前運営者のミツミ様とお話しをして元気ランド内で引き継ぐ事になりました。農家の方々と一緒に良いものを安く。地場産のものを前橋市やそれ以外の地域の方々にも知っていただけるよう協力しております。物価高で直売所も再注目されていますので、次年度においても前橋市粕川町から発信できる温泉として、農家の方ひいては住民の方々との連携して元気ランドを盛り上げて参ります。</p>	評価結果 B
総合コメント (施設所管課)	<p>令和6年度は元気ランド敷地内にある粕川特産物直売所が閉店になったため、新たな取組みとして、直売所運営者や農家の方々と連携を図り、館内の売店に直売所コーナーを新設した。その評判は大変良く、利用者サービスの向上や収益の確保に繋がった。また、入浴のヒートショック等による救急対応が数件発生したが、迅速に対応することにより大事に至らなかった。引き続き緊急対応及び事故防止に努めていただきたい。今後も老朽化する施設の適正な維持管理を行うとともに、地元へ愛される温泉施設として地域連携を図り、さらなるサービスの向上や新規利用者の獲得に期待したい。</p>	評価結果 B

※評価結果は、各欄の適否と総合コメントを総合的に勘案して、「A・B・C・D」を記載すること。

- | | |
|---------------|-------------------------------|
| A(優良) | 協定書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である |
| B(良好) | 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である |
| C(課題含) | 協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある |
| D(要改善) | 協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である |

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年5月

施設所管課	文化スポーツ観光部観光政策課
施設名	富士見温泉見晴らしの湯ふれあい館
指定管理期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日
指定管理者	株式会社NSP群馬
指定管理料	年額51,943,280円 (総額 円)
設置目的	市民の健康の保持及び高齢者福祉の増進並びに世代間交流を図る
業務内容	富士見温泉見晴らしの湯ふれあい館に関する業務 富士見温泉見晴らしの湯ふれあい館の施設及び設備維持管理に関する業務 その他市長が定める業務

主な成果	令和6年度におきましては、「上毛かるた大会」「野外サウナ」など多様なイベントを実施いたしました。併せて、年間を通じたイベントカレンダーを作成・運用することにより、多くの利用者の皆様にご利用いただくことができました。また、来場者数が減少傾向となる時期におきましては、バスツアーの立ち寄り先としての誘致活動を積極的に行った結果、前年度と比較して大幅な来場者数の増加を達成いたしました。
------	--

評価項目		自己評価	所管課評価	
I 業務の履行状況	利用料金の取扱い	利用料金の取扱い(徴収、減免、還付などの管理)は適切か	B	B
	経理区分	指定管理料は独立した会計(経理区分)で適切に管理されているか 釣銭等現金の管理は適切か	B	B
	業務執行体制	事業計画書に沿った職員を配置しているか 必要な資格、経験を有する職員を確保しているか 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であるか	B	B
	法令遵守	法令等(労働関係法令など)を遵守しているか	B	B
	暴力団等排除	条例や施行規則、基本指針、協定書等で定める暴力団等排除の取り組みは適切か	B	B
	報告書の提出	事業計画書・収支予算書は提出されたか 損害賠償責任保険など付保している保険を市に報告しているか(更新含む) 代表者等の交代時や法人格等の変更時、共同企業体の構成員変更時などにおける市への報告は適切か(報告時期、内容など)	B	B
	連絡体制	市と指定管理者で十分に連絡がなされているか	B	B
	緊急時対応	緊急事態発生時の対処マニュアル(緊急連絡網掲示を含む)が整備、保管されているか 緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか 事故等の報告書が提出されたか	B	B
	個人情報保護	個人情報保護規定の遵守、管理は適切か	B	B
	指定管理の交代時	指定管理期間の満了等で交代する場合、市の指示に従い、新たな指定管理者となる団体と誠実に業務の引継ぎを実施したか	/	/
	苦情対応	苦情や緊急事態発生時の対応(準備)の内容は適切に行われているか	B	B
	点検保守	点検・保守は確実にされているか 法定点検、検査は専任資格者の責任によって計画・実施されているか 整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか(事業期間終了まで)	B	B
	清掃業務	清掃は確実にされているか	B	B
	警備業務	業務が計画書に基づいて実施されているか 不審者に対する対応マニュアルが整備、保管されているか 不審者等の出現時に、直ちに措置を講じたか 鍵の管理は適切か	B	B
	外構施設	点検・保守は確実にされているか	B	B
	植物管理	剪定時期等は適切か 四季の植栽は適切か	B	B
	労働環境	労働環境の変更がある場合、内容を変更した労働環境報告書を提出したか	B	B
総括		業務の履行状況に関する評価		
		B	B	

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年5月

Ⅱ サービスの質	運営状況	開館時間や休館日などの運営状況は適切か	B	B
	使用許可	申請受付の管理や使用許可等の状況は適切か	B	B
	苦情対応	意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映しているか	B	A
	サービス向上	利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	B	B
	利用促進策	利用者数や稼働率等を高める取組が行われているか	B	B
	利用促進策	利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	B	B
	利用促進策	開館時間・休館日、施設利用手続(例:予約方法や利用区分)等で、サービス向上への取組が行われているか	B	B
	市民参加等	市民参加・市民協働への取組を行い、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	地域等との連携	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	職員研修	職員の資質や能力向上を図る研修等の取組が行われているか	B	B
	提案事業	提案事業の計画書・報告書は提出したか 事業計画に基づいて確実に実施されているか	B	B
	自主事業	自主事業の計画書・報告書は提出したか 選定時に「実施する」と提案していた自主事業は確実に実施されているか	B	B
利用者アンケート	利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者の満足度やニーズを積極的に把握し、結果を反映する仕組みを確立しているか 利用者の満足度を高める工夫を行っているか	B	B	
総括		サービスの質に関する評価	B	B
Ⅲ 収支等	収支状況	指定管理料の範囲内(収支計画に沿った内容)で運営が行われているか	B	B
	経費節減の取組	収入増加のための取組を実施しているか 経費節減に向けた取組を実施しているか	B	B
	総括		収支状況等に関する評価	B

総合評価 (指定管理者)	イベントカレンダーを作成し、サイコロゲームやじゃんけん大会、バースデーイベントなど、多彩な催しを継続的に実施することで、温泉のご利用だけでなく、ご来館そのものをお楽しみいただける環境づくりに努めてまいりました。また、以前よりご意見を頂戴しておりました施設内の植栽管理につきましても、専門スタッフによる継続的な環境整備を実施し、敷地内の美観向上に取り組んでおります。特に年度末には大規模な剪定作業を行い、利用者の皆様より多くのご好評をいただくことができました。今後も、利用者の皆様のお声に真摯に耳を傾けながら、より快適で満足度の高い施設運営を目指してまいります。	評価結果 B
総合コメント (施設所管課)	協定書及び仕様書に基づき適正に業務を遂行している。施設の環境美化向上に取り組み、特に樹木剪定等により利用者に安心して気持ちよく利用してもらう環境づくりに努めた。また、利用者の拡充に向け、バスツアーの誘致活動や様々な企画を周知するイベントカレンダーの導入により、サービスの向上や利用者数の増加に繋がっている。今後も老朽化する施設の適正な維持管理を行うとともに、赤城南麓の代表的な観光施設として利用率向上への取り組みや効果的な事業実施を期待する。	評価結果 B

※評価結果は、各欄の適否と総合コメントを総合的に勘案して、「A・B・C・D」を記載すること。

- | | |
|---------------|-------------------------------|
| A(優良) | 協定書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である |
| B(良好) | 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である |
| C(課題含) | 協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある |
| D(要改善) | 協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である |

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年4月

施設所管課	観光部 観光政策課
施設名	大胡ぐりーんふらわー牧場
指定管理期間	令和6年7月1日～令和11年3月31日
指定管理者	KohaLAB
指定管理料	16,841,000円 (総額 円)
設置目的	市民が安心して利用できる憩いの場や活動の場の提供及び地域の環境保全を図る
業務内容	大胡ぐりーんふらわー牧場に関する業務、施設及び設備維持に関する業務

主な成果	風車下の売店やキャンプ場運営、手ぶらでBBQ、お芋カフェイベント、青空ヨガ教室、群馬星の会を講師に呼び 星空観察会、移住コンサルジュと協力し移住の相談会実施、風揚げイベントなど様々な自主事業を実施。 自動芝刈り機を入れ、公園の植栽管理、危険個所の剪定を行った。
------	--

評価項目		自己評価	所管課評価	
I 業務の履行状況	利用料金の取扱い	利用料金の取扱い(徴収、減免、還付などの管理)は適切か	B	B
	経理区分	指定管理料は独立した会計(経理区分)で適切に管理されているか 釣銭等現金の管理は適切か	B	B
	業務執行体制	事業計画書に沿った職員を配置しているか 必要な資格、経験を有する職員を確保しているか 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であるか	B	B
	法令遵守	法令等(労働関係法令など)を遵守しているか	B	B
	暴力団等排除	条例や施行規則、基本指針、協定書等で定める暴力団等排除の取り組みは適切か	B	B
	報告書の提出	事業計画書・収支予算書は提出されたか 損害賠償責任保険など付保している保険を市に報告しているか(更新含む) 代表者等の交代時や法人格等の変更時、共同企業体の構成員変更時などにおける市への報告は適切か(報告時期、内容など)	B	B
	連絡体制	市と指定管理者で十分に連絡がなされているか	B	B
	緊急時対応	緊急事態発生時の対処マニュアル(緊急連絡網掲示を含む)が整備、保管されているか 緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか 事故等の報告書が提出されたか	B	B
	個人情報保護	個人情報保護規定の遵守、管理は適切か	B	B
	指定管理の交代時	指定管理期間の満了等で交代する場合、市の指示に従い、新たな指定管理者となる団体と誠実に業務の引継ぎを実施したか	B	B
	苦情対応	苦情や緊急事態発生時の対応(準備)の内容は適切に行われているか	B	B
	点検保守	点検・保守は確実にされているか 法定点検、検査は専任資格者の責任によって計画・実施されているか 整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか(事業期間終了まで)	B	B
	清掃業務	清掃は確実にされているか	B	B
	警備業務	業務が計画書に基づいて実施されているか 不審者に対する対応マニュアルが整備・保管されているか 不審者等の出現時に、直ちに措置を講じたか 鍵の管理は適切か	B	B
	外構施設	点検・保守は確実にされているか	B	B

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年4月

	植物管理	剪定時期等は適切か 四季の植栽は適切か	A	A
	労働環境	労働環境の変更がある場合、内容を変更した労働環境報告書を提出したか	B	B
総括		業務の履行状況に関する評価	B	B
Ⅱ サービスの質	運営状況	開館時間や休館日などの運営状況は適切か	B	B
	使用許可	申請受付の管理や使用許可等の状況は適切か	B	B
	苦情対応	意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映しているか	B	B
	サービス向上	利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	B	B
	利用促進策	利用者数や稼働率等を高める取組が行われているか	B	B
	利用促進策	利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	B	B
	利用促進策	開館時間・休館日、施設利用手続(例:予約方法や利用区分)等で、サービス向上への取組が行われているか	B	B
	市民参加等	市民参加・市民協働への取組を行い、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	地域等との連携	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	職員研修	職員の資質や能力向上を図る研修等の取組が行われているか	B	B
	提案事業	提案事業の計画書・報告書は提出したか 事業計画に基づいて確実に実施されているか	B	B
	自主事業	自主事業の計画書・報告書は提出したか 選定時に「実施する」と提案していた自主事業は確実に実施されているか	A	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者の満足度やニーズを積極的に把握し、結果を反映する仕組みを確立しているか 利用者の満足度を高める工夫を行っているか	B	B
総括		サービスの質に関する評価	B	B
Ⅲ 収支等	収支状況	指定管理料の範囲内(収支計画に沿った内容)で運営が行われているか	B	B
	経費節減の取組	収入増加のための取組を実施しているか 経費節減に向けた取組を実施しているか	B	B
	総括		収支状況等に関する評価	B

総合評価 (指定管理者)	事業計画書に記載されている事項については概ね実施をした。 来年度も来園者を増やせるよう継続して実施していきたい。	評価結果
		B
総合コメント (施設所管課)	指定管理業務の初年度であり、徐々に安定的な運営となった。売店やキャンプ場運営を通じて、道の駅機能の強化や新たな魅力づくりに繋げていく取組を進めている。引き続き、利用者の目線でのサービス向上を基本に、業務を推進していただきたい。	評価結果
		B

※評価結果は、各欄の適否と総合コメントを総合的に勘案して、「A・B・C・D」を記載すること。

- | | |
|---------------|-------------------------------|
| A(優良) | 協定書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である |
| B(良好) | 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である |
| C(課題含) | 協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある |
| D(要改善) | 協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である |

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年4月

施設所管課	教育委員会事務局 生涯学習課
施設名	前橋市赤城少年自然の家
指定管理期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
指定管理者	株式会社NSP群馬
指定管理料	年額 44,070,000円 (総額 220,350,000円)
設置目的	豊かな自然環境の中で、集団宿泊訓練、自然体験活動、野外活動、体育活動等を通じて、心身ともに健全な青少年の育成を図るための施設として、本市に赤城少年自然の家を設置する。
業務内容	・包括的な施設の管理運営 ・受付及び入所業務 ・使用料の徴収及び収納業務 ・自然体験活動等の企画及び実施に関する業務 ほか

主な成果	<p>・林間学校ならびに利用団体が安全・安心・快適に施設を利用いただけるよう、日常的な安全管理、清掃、利用者サービスを心掛け、利用者満足度を高めるよう努めた。</p> <p>・AKAGIアクティビティ倶楽部を6年度も継続して実施。その他、アウトドアに関する安全管理・スキルアップを目的としたアウトドラスクールを展開し、アウトドアに関する魅力発信・自然体験の活動の場の提供に努めた。</p> <p>・例年に引き続き、大洞地区並びに前橋市の関係団体との連携し、赤城山全体のイベントに出店、アクティビティの提供、自然の家の利用など協力体制を図った。</p>
------	---

評価項目		自己評価	所管課評価	
I 業務の履行状況	利用料金の取扱い	利用料金の取扱い(徴収、減免、還付などの管理)は適切か	B	B
	経理区分	指定管理料は独立した会計(経理区分)で適切に管理されているか 釣銭等現金の管理は適切か	B	B
	業務執行体制	事業計画書に沿った職員を配置しているか 必要な資格、経験を有する職員を確保しているか 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であるか	B	B
	法令遵守	法令等(労働関係法令など)を遵守しているか	B	B
	暴力団等排除	条例や施行規則、基本指針、協定書等で定める暴力団等排除の取り組みは適切か	B	B
	報告書の提出	事業計画書・収支予算書は提出されたか 損害賠償責任保険など付保している保険を市に報告しているか(更新含む) 代表者等の交代時や法人格等の変更時、共同企業体の構成員変更時などにおける市への報告は適切か(報告時期、内容など)	B	B
	連絡体制	市と指定管理者で十分に連絡がなされているか	B	B
	緊急時対応	緊急事態発生時の対処マニュアル(緊急連絡網掲示を含む)が整備、保管されているか 緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか 事故等の報告書が提出されたか	B	B
	個人情報保護	個人情報保護規定の遵守、管理は適切か	B	B
	指定管理の交代時	指定管理期間の満了等で交代する場合、市の指示に従い、新たな指定管理者となる団体と誠実に業務の引継ぎを実施したか	B	B
	苦情対応	苦情や緊急事態発生時の対応(準備)の内容は適切に行われているか	B	B
	点検保守	点検・保守は確実にされているか 法定点検、検査は専任資格者の責任によって計画・実施されているか 整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか(事業期間終了まで)	B	B
	清掃業務	清掃は確実にされているか	B	B
	警備業務	業務が計画書に基づいて実施されているか 不審者に対する対応マニュアルが整備・保管されているか 不審者等の出現時に、直ちに措置を講じたか 鍵の管理は適切か	B	B
	外構施設	点検・保守は確実にされているか	B	B
	植物管理	剪定時期等は適切か 四季の植栽は適切か	B	B
労働環境	労働環境の変更がある場合、内容を変更した労働環境報告書を提出したか	B	B	
総括	業務の履行状況に関する評価	B	B	

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年4月

Ⅱ サービスの質	運営状況	開館時間や休館日などの運営状況は適切か	B	B
	使用許可	申請受付の管理や使用許可等の状況は適切か	B	B
	苦情対応	意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映しているか	B	B
	サービス向上	利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	B	B
	利用促進策	利用者数や稼働率等を高める取組が行われているか	B	B
	利用促進策	利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	B	B
	利用促進策	開館時間・休館日、施設利用手続(例:予約方法や利用区分)等で、サービス向上への取組が行われているか	B	B
	市民参加等	市民参加・市民協働への取組を行い、公の施設の効用を發揮しているか	B	B
	地域等との連携	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を發揮しているか	B	B
	職員研修	職員の資質や能力向上を図る研修等の取組が行われているか	B	B
	提案事業	提案事業の計画書・報告書は提出したか 事業計画に基づいて確実に実施されているか	B	B
	自主事業	自主事業の計画書・報告書は提出したか 選定時に「実施する」と提案していた自主事業は確実に実施されているか	B	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者の満足度やニーズを積極的に把握し、結果を反映する仕組みを確立しているか 利用者の満足度を高める工夫を行っているか	B	B
総括		サービスの質に関する評価	B	B
Ⅲ 収支等	収支状況	指定管理料の範囲内(収支計画に沿った内容)で運営が行われているか	B	B
	経費節減の取組	収入増加のための取組を実施しているか 経費節減に向けた取組を実施しているか	B	B
	総括		収支状況等に関する評価	B

総合評価 (指定管理者)	施設利用者が安全・安心・快適に利用できるよう、6年度も引き続き利用者サービスの向上に努めた。コロナウイルスの流行から県外の利用が少なくなっているため、さらなる施設の情報発信・魅力発信に努め、県外学校の呼び戻し、利用促進を図っていききたい。主催事業に関しては、アウトドアに関する安全管理の知識向上や技能向上を目的としたアウトドアスクールを実施。事業を通じて、アウトドアの魅力発信、赤城山の魅力発信に努めた。今後も利用者の満足度向上のため、様々なプログラム開発、イベントを企画するほか、施設の管理においても、安全・安心・快適な環境を整えていききたい。	評価結果 B
総合コメント (施設所管課)	宿泊者の対応や赤城山の資源を活用した各種イベント業務など、一つ一つの業務に対して丁寧に実施しており、アンケートに寄せられた声を反映・検討もしていることから、満足度向上に真摯に向き合っており対応していることが伺える。 また、地域連携の促進や研修を通して職員の資質向上にも努めており、サービスの質の維持・向上も期待できる。 今後も、あらゆる利用者の満足度を高めるため、安全対策を充分に行ったうえで、魅力的なイベント企画等創意工夫を続けていきたい。	評価結果 B

※評価結果は、各欄の適否と総合コメントを総合的に勘案して、「A・B・C・D」を記載すること。

A(優良)	協定書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である
B(良好)	協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である
C(課題含)	協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある
D(要改善)	協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年4月

施設所管課	教育委員会事務局 生涯学習課
施設名	前橋市林間研修施設おおさる山乃家
指定管理期間	令和5年4月1日～令和8年3月31日
指定管理者	NPO法人まえばし農学舎
指定管理料	令和6年度 5,000,000円 (総額15,000,000円)
設置目的	豊かな自然環境の中で、自然体験活動、野外活動等を通じて、心身ともに健全な青少年の育成を図るため、本市に林間研修施設を設置する。
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・包括的な施設の管理運営 ・受付及び入所業務 ・使用料の徴収及び収納業務 ほか

主な成果	リピート団体が増加した。
	自主事業へのリピート参加が増加した。
	施設利用料収入、自主事業収入ともに増加した。

評価項目		自己評価	所管課評価	
I 業務の履行状況	利用料金の取扱い	利用料金の取扱い(徴収、減免、還付などの管理)は適切か	B	B
	経理区分	指定管理料は独立した会計(経理区分)で適切に管理されているか 釣銭等現金の管理は適切か	B	B
	業務執行体制	事業計画書に沿った職員を配置しているか 必要な資格、経験を有する職員を確保しているか 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であるか	B	B
	法令遵守	法令等(労働関係法令など)を遵守しているか	B	B
	暴力団等排除	条例や施行規則、基本指針、協定書等で定める暴力団等排除の取り組みは適切か	B	B
	報告書の提出	事業計画書・収支予算書は提出されたか 損害賠償責任保険など付保している保険を市に報告しているか(更新含む) 代表者等の交代時や法人格等の変更時、共同企業体の構成員変更時などにおける市への報告は適切か(報告時期、内容など)	B	B
	連絡体制	市と指定管理者で十分に連絡がなされているか	B	B
	緊急時対応	緊急事態発生時の対処マニュアル(緊急連絡網掲示を含む)が整備、保管されているか 緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか 事故等の報告書が提出されたか	B	B
	個人情報保護	個人情報保護規定の遵守、管理は適切か	B	B
	指定管理の交代時	指定管理期間の満了等で交代する場合、市の指示に従い、新たな指定管理者となる団体と誠実に業務の引継ぎを実施したか	B	B
	苦情対応	苦情や緊急事態発生時の対応(準備)の内容は適切に行われているか	B	B
	点検保守	点検・保守は確実にされているか 法定点検、検査は専任資格者の責任によって計画・実施されているか 整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか(事業期間終了まで)	B	B
	清掃業務	清掃は確実にされているか	B	B
	警備業務	業務が計画書に基づいて実施されているか 不審者に対する対応マニュアルが整備・保管されているか 不審者等の出現時に、直ちに措置を講じたか 鍵の管理は適切か	B	B
	外構施設	点検・保守は確実にされているか	B	B

指定管理者導入施設 実績評価シート (公表用)

令和7年4月

	植物管理	剪定時期等は適切か 四季の植栽は適切か	B	B
	労働環境	労働環境の変更がある場合、内容を変更した労働環境報告書を提出したか	B	B
	総括 業務の履行状況に関する評価		B	B
II サービスの質	運営状況	開館時間や休館日などの運営状況は適切か	B	B
	使用許可	申請受付の管理や使用許可等の状況は適切か	B	B
	苦情対応	意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映しているか	B	B
	サービス向上	利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	B	B
	利用促進策	利用者数や稼働率等を高める取組が行われているか	B	B
	利用促進策	利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	B	B
	利用促進策	開館時間・休館日、施設利用手続(例:予約方法や利用区分)等で、サービス向上への取組が行われているか	B	B
	市民参加等	市民参加・市民協働への取組を行い、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	地域等との連携	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を発揮しているか	B	B
	職員研修	職員の資質や能力向上を図る研修等の取組が行われているか	B	B
	提案事業	提案事業の計画書・報告書は提出したか 事業計画に基づいて確実に実施されているか	B	B
	自主事業	自主事業の計画書・報告書は提出したか 選定時に「実施する」と提案していた自主事業は確実に実施されているか	B	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者の満足度やニーズを積極的に把握し、結果を反映する仕組みを確立しているか 利用者の満足度を高める工夫を行っているか	B	B
総括 サービスの質に関する評価		B	B	
III 収支等	収支状況	指定管理料の範囲内(収支計画に沿った内容)で運営が行われているか	B	B
	経費節減の取組	収入増加のための取組を実施しているか 経費節減に向けた取組を実施しているか	B	B
	総括 収支状況等に関する評価		B	B

総合評価 (指定管理者)	施設を快適に利用できるように、適時環境改善に努めた。給水量が足りないときには水を運搬し、水道の水圧が低下したときなどは、給水をバイパスするなどして、利用者が不便にならないようにしたため、総じて満足して利用いただいた。利用人数、収入共に増加しているので、今後とも様々な施策を通して、施設の利用促進に努めたい。	評価結果 B
総合コメント (施設所管課)	年間を通して、アンケートの結果を見ても非常に高い利用者満足度を獲得している。水道に関するトラブル発生時の臨機応変な対応等、利用者第一の運営をしており、そういった姿勢がリポート団体の増加につながっていると伺える。今後も上記の姿勢を保持しながら、SNS発信や魅力的なイベント企画等、リポートも含めた全体的な利用者数の増加に向けて、積極的に取り組んでいきたい。	評価結果 B

※評価結果は、各欄の適否と総合コメントを総合的に勘案して、「A・B・C・D」を記載すること。

A(優良)	協定書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である
B(良好)	協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である
C(課題含)	協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある
D(要改善)	協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である